#### TWO-HYBRID METHOD IN MAMMALIAN CELL

Publication number: WO0071743

Publication date: 2000-11-30

Inventor: TSUKAHARA KAPPEI (JP); HIDA TAKAYUKI (JP);

NAKAMURA KATSUJI (JP); YOSHITOMI HIDĖKI (JP)

Applicant: EISAI CO LTD (JP); TSUKAHARA KAPPEI (JP); HIDA

TAKAYUKI (JP); NAKAMURA KATSUJI (JP);

YOSHITOMI HIDEKI (JP)

Classification:

- international: C12N15/10; G01N33/50; G01N33/542; C12N15/10;

**G01N33/50; G01N33/536;** (IPC1-7): C12Q1/02; C07K19/00; C12N5/10; C12N15/62; C12Q1/42;

C12Q1/68; G01N33/566

~ European: C12N15/10C6; G01N33/50D2; G01N33/542

Application number: WO2000JP03353 20000525 Priority number(s): JP19990144946 19990525

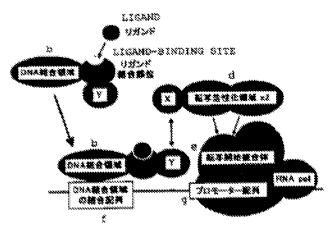
Cited documents:

WO9910510 XP002930191 XP002930192 XP002930193 XP002930194

Report a data error here

#### Abstract of WO0071743

A method for detecting an interaction between a first protein and a second protein in a mammalian cell, which comprises, in a mammalian cell having a DNA carrying a reporter gene ligated thereto in the downstream of a base sequence binding to a DNA-binding region, expressing a fused protein of the first protein with two or more transcriptional activation regions which are the same or different, and another fused protein of the second protein with the above-described DNA-binding region, and then detecting the expression of the reporter gene.



5...DMA-SINDING REGION

d...two transcriptional activation regions

e...TRANSCRIPTIONAL INITIATION COMPLEX

f... BINDING SEQUENCE OF DNA-BINDING REGION

g...PROMOTER SEQUENCE

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

## (19) 世界知的所有権機関 国際事務局



# 

(43) 国際公開日 2000 年11 月30 日 (30.11.2000)

**PCT** 

# (10) 国際公開番号 WO 00/71743 A1

(51) 国際特許分類7: C12Q 1/02, 1/42, 1/68, C07K 19/00, C12N 15/62, 5/10, G01N 33/566

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/03353

(22) 国際出願日:

2000年5月25日(25.05.2000)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ: 特願平11/144946 1999年5月25日(25.05.1999) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): エーザイ株式会社 (EISAI CO., LTD.) [JP/JP]; 〒112-8088 東京都文京区小石川4丁目6番10号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 塚原克平 (TSUKAHARA, Kappei) [JP/JP]: 〒305-0051 茨城県 つくば市二の宮4-4-24 Ibaraki (JP). 飛弾隆之 (HIDA, Takayuki) [JP/JP]; 〒305-0051 茨城県つくば市二の宮1丁目12-10 Ibaraki (JP). 中村勝次 (NAKAMURA, Katsuji) [JP/JP]; 〒305-0035 茨城県つくば市松代1-14-10 クレスト松代A-202 Ibaraki (JP). 佳富英樹 (YOSHITOMI, Hideki) [JP/JP]; 〒300-3261 茨城県つくば市花畑2-11-2 ソリオ花畑202号 Ibaraki (JP).

(74) 代理人: 遠山 勉,外(TOYAMA, Tsutomu et al.);〒 103-0004 東京都中央区東日本橋3丁目4番10号 ヨコ ヤマビル6階 Tokyo (JP).

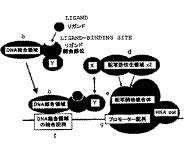
(81) 指定国 (国内): JP, US.

(84) 指定圏 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).

/続葉有/

(54) Title: TWO-HYBRID METHOD IN MAMMALIAN CELL

(54) 発明の名称: 哺乳類細胞におけるツーハイブリッド法



b...DNA-BINDING REGION

d...TWO TRANSCRIPTIONAL ACTIVATION REGIONS

e...TRANSCRIPTIONAL INITIATION COMPLEX

f...binding sequence of dna-binding region g...promoter sequence

(57) Abstract: A method for detecting an interaction between a first protein and a second protein in a mammalian cell, which comprises, in a mammalian cell having a DNA carrying a reporter gene ligated thereto in the downstream of a base sequence binding to a DNA-binding region, expressing a fused protein of the first protein with two or more transcriptional activation regions which are the same or different, and another fused protein of the second protein with the above-described DNA-binding region, and then detecting the expression of the reporter gene.

(57) 要約:

哺乳類細胞内における第1の蛋白質と第2の蛋白質の相互作用を検出する方法であって、

DNA結合領域と結合する塩基配列の下流にレポーター遺伝子を結合したDNAを有する哺乳類細胞内に、同一の又は異なる2個以上の転写活性化領域と第1の蛋白質との融合蛋白質、及び、該DNA結合領域と第2の蛋白質との融合蛋白質を発現させ、レポーター遺伝子の発現を検出することを含む方法。



添付公開書類: — 国際調査報告書 2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

1

#### 明細書

哺乳類細胞におけるツーハイブリッド法

#### 技術分野

本発明は、哺乳類細胞内における第1の蛋白質と第2の蛋白質の相互作用を、 転写活性化領域と融合させた第1の蛋白質、及び、DNA結合領域と融合させた第 2の蛋白質を用いたツーハイブリッド法により、効率よく検出する方法に関する。

# 従来技術

ツーハイブリッド法(two-hybrid method)は、2種の蛋白質間の相互作用を、それぞれの融合蛋白質(two hybrids)を用いて検出する方法である。ツーハイブリッド法においては、DNA結合領域と結合する塩基配列及びプロモーター配列並びにその下流にレポーター遺伝子をつないだDNAを有する細胞内で、第1の蛋白質と転写活性化領域(domain)との融合蛋白質、及び、第2の蛋白質と該DNA結合領域との融合蛋白質を発現させる。ここで第1の蛋白質と第2の蛋白質が互いに相互作用する性質を持っていると、DNA結合領域と該DNA結合領域と結合する塩基配列との結合、及び、第2の蛋白質と第1の蛋白質との相互作用により、プロモーター領域の近傍に転写活性化領域が引き寄せられる。その結果、下流に結合したレボーター遺伝子の転写効率が上昇して、レボーター遺伝子産物の発現が増大する(図1)。つまりツーハイブリッド法は、細胞内で起こる第1の蛋白質(X)と第2の蛋白質(Y)の相互作用を、レポーター遺伝子の転写効率の上昇、例えばレポーター遺伝子産物の活性の増大として捉える方法である(Warbrick,E(1997)Structure 15:13-17)。

従来、ツーハイブリッド法は、通常には酵母を宿主細胞として行われ、これまでに互いに相互作用する蛋白質の高感度な検出法として多大な成果をもたらして来た (Fields, S. and Song, O. K. (1989) Nature 340:245-246、Dalton, S. and Trisman, R. (1992) Cell 68:597-612、Bartel, P. L. et al. (1993) In Cellular Interactions in Development: A Practical Approach)。しかし、酵母細胞内と哺乳類細胞内の環境が同一である保証はなく、哺乳類細胞内における蛋

白質間の相互作用を検出するためには、哺乳類細胞を宿主としたツーハイブリッド法を用いることが適切である。

また酵母を宿主細胞としたツーハイブリッド法を利用して、蛋白質間の相互作用を抑制する薬剤をスクリーニングする試みが為されたが、酵母細胞壁の薬剤透過性が低く、従って薬剤をスクリーニングする目的では、薬剤透過の障壁となる細胞壁を持たない哺乳類細胞を宿主としたツーハイブリッド法が適していると考えられた。

現在までに、哺乳類細胞を宿主としたツーハイブリッド法により、

- 1. 蛋白質問の比較的強い相互作用 (Fearon, E. R., et al. (1992) Proc. Nat l. Acad. Sci. USA 89:7958-7962、Rickles, J. R., et al. (1998) Chem. Biol. 5:529-538)、
- 2. 転写因子間の相互作用 (Fagan, R., et al. (1994) Cell 78:799-811、Fagan, R., et al. (1994) Cell 78:799-811、Dang, C. V., et al. (1991) Mol. Cell Biol. 11:954-962、Kim, H. J., et al. (1998) J. Biol. Chem. 273:28564-28567、Leahy, P., et al. (1999) J. Biol. Chem. 274:8813-8822)、

が検出できることが明らかにされている。しかし相互作用が弱い、感度が低い等の理由で相互作用がうまく検出できない場合を経験することが多く、哺乳類細胞を宿主とした場合には、従来のツーハイブリッド法は汎用性のある方法とはなっていない。

#### 発明の開示

本発明の課題は、従来の方法では検出できない程度に弱い蛋白質間の相互作用 も検出可能で、より多くの種類の蛋白質間相互作用に適用可能なツーハイブリッ ド法を確立すること、更に該ツーハイブリッド法を用いた薬剤のスクリーニング 法を開発することにある。

以下においては、転写活性化領域と融合させる第1の蛋白質を蛋白質X、DNA 結合領域と融合させる第2の蛋白質を蛋白質Yとして説明する。

本発明者は、ツーハイブリッド法で蛋白質Xと蛋白質Yの相互作用を検出する 感度を上昇させるためには、蛋白質Xと蛋白質Yの相互作用によりプロモーター 配列の近傍に引き寄せられた転写活性化領域が転写開始複合体と強く結合すれば、 効率良く転写開始複合体を形成させられるのではないかと考えた。

そして、蛋白質Xに複数の転写活性化領域を融合させれば、転写活性化領域と 転写開始因子の結合が強まり、転写開始複合体形成の効率が高まるのではないか と考えて、蛋白質Xに2個の転写活性化領域を融合させたところ、1個の転写活 性化領域を融合させただけでは検出できなかった蛋白質間の相互作用を、検出で きることを見出した。この知見に基づき本発明は完成された。

すなわち、本発明は、哺乳類細胞内における蛋白質Xと蛋白質Yの相互作用を 検出する方法であって、

DNA結合領域と結合する塩基配列の下流にレポーター遺伝子を結合したDNAを有する哺乳類細胞内で、同一の又は異なる2個以上の転写活性化領域と蛋白質Xとの融合蛋白質、及び、該DNA結合領域と蛋白質Yとの融合蛋白質を発現させ、レポーター遺伝子の発現を検出することを含む方法(以下、「本発明検出法」ともいう)を提供する。

本発明検出法の特徴は、蛋白質Xに2個以上の転写活性化領域を融合させたことにある。

ここで蛋白質 Xと蛋白質 Y は、目的に応じて自由に選択することができる。例えば、細胞増殖のシグナル伝達に関与する src遺伝子中の SH3領域(src-SH3)とプロリン・リッチ・モチーフ(proline-rich motif)を含むペプチド(Rickles R. J., et. al. (1995) Pro. Natl. Acad. Sci. USA 92:10909-10913)等、適宜選択でき、細胞内シグナル伝達機構の解明・薬物のスクリーニング等に用いることができるが、蛋白質 Xと蛋白質 Y はこの例に限定されるものではない。

転写活性化領域とは、転写因子蛋白質の転写活性促進能を持つ領域をいう。例えば単純ヘルペスウイルスの転写活性化因子VP-16の転写活性化領域(以下VP16ADと略す)、癌抑制遺伝子p53の転写活性化領域(以下p53ADと略す)等が挙げられるが、本発明はこれに限られるものではない。転写活性化領域の個数は2個以上なら良く、同種および異種の組合せは何れも許される。好ましくは2個或いは3個の転写活性化領域の組合せが、更に好ましくは2個の組合せが用いられる。転写活性化領域の一つはVP-16ADまたはp53ADであることが好ましい。VP16ADとp5

PCT/JP00/03353

3ADの組合せが更に好ましい。

また、DNA結合領域とはプロモーター配列の上流に存在するDNA上の特定の塩基配列を認識し結合しうる転写因子蛋白質の領域をいう。例えば、酵母のガラクトース代謝に関与するGAL4のDNA結合領域(以下GAL4DBDと略す)、哺乳類細胞の増殖因子応答に関与するSRF DNA結合領域、細菌のDNA損傷応答に関与するLexA DNA結合領域等が挙げられるが、本発明はこれに限られるものではない。

レポーター遺伝子とは、それ自身の発現が促進されたということが何らかの方法で測定可能な遺伝子のことを言う。例えばHIS3遺伝子(ヒスチジン合成酵素欠損細胞中での発現誘導により、ヒスチジンを含まない培地中での増殖が可能になる)、CAT遺伝子、 $\beta$  – ガラクトシダーゼ遺伝子、分泌型アルカリフォスファターゼ遺伝子が挙げられるが、本発明はこれに限られるものではない。好ましくは、哺乳類細胞で発現しX-galを基質とすると細胞が青色に染色されて検出可能な $\beta$  – ガラクトシダーゼ遺伝子、哺乳類細胞で発現し細胞外に分泌されて培養上清から検出可能な分泌型アルカリフォスファターゼが望ましい。

DNA結合領域と結合する塩基配列の下流にレポーター遺伝子を結合したDNAを有する哺乳類細胞内で、同一の又は異なる2個以上の転写活性化領域と蛋白質Xとの融合蛋白質、及び、該DNA結合領域と蛋白質Yとの融合蛋白質を発現させる方法としては、哺乳類細胞内に、(1)同一の又は異なる2個以上の転写活性化領域と蛋白質Xとの融合蛋白質を発現させ、(2)DNA結合領域と蛋白質Yとの融合蛋白質を発現させ、(3)該DNA結合領域と結合する塩基配列の下流に、レポーター遺伝子を結合したDNAを導入する方法が挙げられる。

レポーター遺伝子の発現の検出は、通常、蛋白質Xと蛋白質Yの相互作用によるレポーター遺伝子の発現の促進を検出することにより行われる。

また蛋白質Xと蛋白質Yの相互作用を阻害する薬剤のスクリーニングに当たっては、転写開始複合体が形成されてしまった後に薬剤を加えて、蛋白質Xと蛋白質Yの相互作用を阻害し、転写活性化領域の関与を無くして転写開始複合体を崩壊させるよりも、転写開始複合体が形成される以前から薬剤を加えて、蛋白質Xと蛋白質Yの相互作用を阻害し、転写活性化領域の関与を無くして、転写開始複合体の形成を阻害する方が容易であることが報告されている(Chaudhuri B., et.

5

PCT/JP00/03353

al. (1995) FEBS letters 357:221-226) o

そこで本発明検出法を、蛋白質Xと蛋白質Yの相互作用を阻害する薬剤のスクリーニングに用いる場合は、好ましくはリガンドを添加することによって転写活性化が起こるように、2個以上の転写活性化領域と蛋白質Xとの融合蛋白質、又はDNA結合領域と蛋白質Yとの融合蛋白質が、リガンドとの結合により立体構造が変化して転写活性化活性もしくはDNA結合活性が変化するように、好ましくはリガンドとの結合により立体構造が変化して初めて、転写活性化活性もしくはDNA結合活性を持つように、リガンド結合部位を融合させた融合蛋白質であることが好ましい。更に好ましくは、リガンド結合部位を融合させた融合蛋白質はDNA結合領域との融合蛋白質である。

ここでリガンドとは、対応するリガンド受容体と結合して受容体の構造変化を引き起こす低分子化合物を指す。またリガンド結合部位とは、リガンド受容体中のリガンドと結合する部位である。例えばリガンドとしてエストロゲンが、リガンド結合部位としてはエストロゲン受容体のエストロゲン結合部位が挙げられるが本発明はこれに限られるものではない。例えば、DNA結合部位をエストロゲン受容体のエストロゲン結合部位と融合することにより、エストロゲン結合部位がエストロゲン結合にと融合することにより、エストロゲン結合部位がエストロゲンと結合して初めて、融合蛋白質のDNA結合活性が促進され、もしくは核内移行が促進されて、DNA結合部位はDNAと結合できるようになる(図2)。

この様な構成とすることにより、リガンドの添加以前には、転写開始複合体が 形成されていないことなどにより転写活性化が起こらず、薬剤の存在下でリガン ドを添加すると、薬剤により蛋白質 X と蛋白質 Y の相互作用が阻害されない場合 には、転写活性化が起こり、レポーター遺伝子が転写された結果を得ることがで きる一方、薬剤により蛋白質 X と蛋白質 Y の相互作用が阻害された場合には、転 写活性化領域の関与が無くなり、転写活性化が阻害されて、レポーター遺伝子の 転写が抑制された結果を得ることができる。

また本発明は、本発明検出法を用いた、薬剤のスクリーニング方法、すなわち、 互いに相互作用する性質を有する第1の蛋白質と第2の蛋白質を用い、第1の蛋 白質と第2の蛋白質の相互作用に影響を与える薬剤をスクリーニングする方法で あって、 WO 00/71743

DNA結合領域と結合する塩基配列の下流にレポーター遺伝子を結合したDNAを有する哺乳類細胞で、同一の又は異なる2個以上の転写活性化領域と第1の蛋白質との融合蛋白質、及び、該DNA結合領域と第2の蛋白質との融合蛋白質を発現させ、該哺乳類細胞を薬剤の存在下で培養し、レポーター遺伝子の発現の変化を指標として薬剤をスクリーニングすることを含む方法(以下、「本発明スクリーニング法」ともいう)を提供する。

蛋白質 X と蛋白質 Y の例としては、src-SH3とプロリン・リッチ・モチーフを含むペプチドの組合せ、ショウジョウバエ癌抑制遺伝子DlgのヒトホモログhDlg中のPDZ配列を有するペプチド(以下hDlg-PDZと略す)とシェーカー型 K チャンネル K v 1.4 の C 末端アミノ配列を含むペプチドの組合せ等が挙げられるが本発明はこれに限られるものではない。

加えて本発明は、本発明スクリーニング法により見出された化合物を提供する。 更に本発明は、本発明検出法で用いる同一の又は異なる2個以上の転写活性化 領域と蛋白質Xとの融合蛋白質、その融合蛋白質をコードするDNA、そのDNAを含 むベクター、そのベクターにより形質転換した細胞も提供する。

#### 図面の簡単な説明

図1は、ツーハイブリッド法の説明のための模式図である。

図2は、転写活性化領域を2個にし、DNA結合領域にリガンド結合部位を融合させたツーハイブリッド法の説明のための模式図である。

図3は、2個以上の転写活性化領域によるsrc-SH3とプロリン・リッチ・モチーフを含むペプチドの相互作用の検出の結果を示す。GAL4DBD: GAL4 DNA結合領域、SH3: src-SH3、VP16AD: VP16転写活性化領域、Pro5: プロリン・リッチ・モチーフ、p53AD: p53転写活性化領域、Pro6: 変異プロリン・リッチ・モチーフ。

図4は、エストロゲンレセプターのリガンド結合領域を用いた転写活性の誘導の結果を示す。GAL4DBD: GAL4 DNA結合領域、SH3: src-SH3、VP16AD: VP16転写活性化領域、Pro5: プロリン・リッチ・モチーフ、p53AD: p53転写活性化領域、ERLBD: エストロゲンレセプターのリガンド結合部位。

図5は、2個以上の転写活性化領域によるhDlg-PDZとKv1.4 C末端アミノ酸配

6/1

列の相互作用の検出の結果を示す。GAL4DBD: GAL4 DNA結合領域、PDZ1: hDlg-PDZ1、VP16AD: VP16転写活性化領域、PDZ2: hDlg-PDZ2、p53AD: p53転写活性化領域、Kv1.4: シェーカー型Kチャンネル。

図6は、3個の転写活性化領域によるsrc-SH3とプロリン・リッチ・モチーフを含むペプチドの相互作用の検出の結果を示す。GAL4DBD: GAL4 DNA結合領域、SH3: src-SH3、VP16AD: VP16転写活性化領域、Pro15: 変異プロリン・リッチ・モチーフ、p53AD: p53転写活性化領域。

## 発明を実施するための最良の形態

本発明検出法は、転写活性化領域と蛋白質Xとの融合蛋白質として、2個以上

の転写活性化領域と蛋白質Xとの融合蛋白質を用いることの他は、従来のツーハイブリッド法と同様でよい。

本発明スクリーニング法は、ツーハイブリッド法として、本発明検出法を用いる他は、従来のツーハイブリッド法を用いた、薬剤のスクリーニング方法と同様でよい。

本発明検出法で用いる2個以上の転写活性化領域と蛋白質Xとの融合蛋白質、その融合蛋白質をコードするDNA、そのDNAを含むベクター、そのベクターにより 形質転換した細胞も、2個以上の転写活性化領域を蛋白質Xに融合させることの 他は、従来と同様にして得ることができる。

2個以上の転写活性化領域と蛋白質Xとの融合蛋白質において、蛋白質Xと転写活性領域との間および転写活性領域間には、DNA結合領域と蛋白質Yとの融合蛋白質と複合体を形成したときの転写活性化の作用を妨げない限り、リンカーとして機能するペプチドが含まれていてもよい。リガンド結合部位を用いたときの、リガンド結合部位と、蛋白質Xもしくは蛋白質Y又は転写活性化領域もしくはDNA結合領域との間も、リガンドとの結合による転写活性化活性の変化を妨げない限り同様である。

リガンド結合部位は、蛋白質X又は蛋白質Yと転写活性化領域又はDNA結合領域との間に存在することが好ましいが、リガンドとの結合による転写活性化活性の変化がある限り、他の位置にあってもよい。

以下、融合蛋白質を発現させるため、および、哺乳類細胞にレポーター遺伝子を含むDNAを保持させるために用いるベクターの構築の例、並びに、ツーハイブリッド法の工程の例について説明する。

# 1. ベクターの構築

一つの例として、転写活性化領域としてVP16AD及びp53AD、DNA結合領域としてGAL4DBD、蛋白質X及び蛋白質Yとしてsrc-SH3及びプロリン・リッチ・モチーフを含むペプチドの組合せ、リガンド結合部位としてエストロゲン受容体のエストロゲン結合部位を使用した場合について説明する。また以下の説明においては、プロリン・リッチ・モチーフを含むペプチドとして、Ricklesらが報告した配列の後ろに更にArg-Tyrを付け足したペプチド(以下Pro5と称す)を用いる。

尚、以下に記載する操作は適当なマニュアル、例えばMolecular Cloning: A L aboratory Manual, Cold Spring Harbor Laboratory, Cold Spring Harbor, NY 等に記載の方法に従って行うことができる。

1). 転写活性化領域融合蛋白質をコードするDNA: 転写活性化領域をコードするDNA、例えばVP16ADをコードするDNAの直後に、もう一つの転写活性化領域をコードするDNA、例えばp53ADをコードするDNAを、コドンの読み枠が同じになるように連結する。適当な制限酵素サイトがある場合は制限酵素サイトを利用して連結し、無い場合はPCRプライマーに制限酵素サイトを付加しPCRにより制限酵素サイトを組み込んで連結する。

場合によっては、更に多数の転写活性化領域をコードするDNAを連結しても良い。

同様にして、連結した転写活性化領域をコードするDNAの直後に、相互作用を 検出したい蛋白質XをコードするDNA、例えばPro5をコードするDNAおよびsrc-SH 3をコードするDNAの一方を連結する。

- 2). DNA結合領域融合蛋白質をコードするDNA: DNA結合領域をコードするDNA、例えばGAL4DBDをコードするDNAの直後に相互作用を検出したい蛋白質YをコードするDNA、例えばPro5をコードするDNAおよびsrc-SH3をコードするDNAの他方をコドンの読み枠が同じになるように連結する。適当な制限酵素サイトがある場合は制限酵素サイトを利用して連結し、無い場合はPCRプライマーに制限酵素サイトを付加しPCRにより制限酵素サイトを組み込んで連結する。
- 3). 1)又は2)の融合蛋白質に、更にリガンド結合部位を融合した融合蛋白質をコードするDNA: 2)のDNA結合領域融合蛋白質にリガンド結合部位を融合した融合蛋白質について述べるが本発明はこれに限られるものではない。

DNA結合領域をコードするDNA、例えばGAL4DBDをコードするDNAの直後にリガンド結合部位、例えばエストロゲン受容体のエストロゲン結合部位 (ER-LBD) をコードするDNAを、コドンの読み枠が同じになるように連結する。適当な制限酵素サイトがある場合は制限酵素サイトを利用して連結し、無い場合はPCRプライマーに制限酵素サイトを付加しPCRにより制限酵素サイトを組み込んで連結する。同様にして、連結したDNA結合領域をコードするDNAの直後に、相互作用を検出

したい蛋白質YをコードするDNAを連結する。

4). レポーターDNA: レポーター遺伝子、例えば分泌型アルカリフォスファター ゼ遺伝子 (Goto, M. et. al., Mol. Pharmacol. 49:860-873, 1996) をコードす るPLAP遺伝子の上流に、プロモーター配列、例えば単純ヘルペスウイルスチミジ ンキナーゼ遺伝子の最小プロモーター配列を連結する。

更に上流に該DNA結合領域の結合塩基配列、例えばDNA結合領域がGAL4DBDの場合は上流活性化配列(Upstream activating sequence; UAS)を連結する。

上記1)~4)のDNAを、哺乳類細胞での発現に適したベクター (プラスミド) に組み込み、ベクターを構築する。

#### 2. ツーハイブリッド法

- 1). DNAトランスフェクション: $1 \times 10^4$ 個 $\sim 2 \times 10^5$ 個の哺乳類細胞、例えばCOS-1、HEK293等を24-ウェルプレート上で培養する。翌日にDNA結合領域融合蛋白質をコードするDNAを含むベクターと、転写活性化領域融合蛋白質をコードするDNAを含むベクター、およびレポーターDNAを含むベクターをそれぞれ適当量、好ましくは400 ngを、トランスフェクションする。トランスフェクション法は、DEAEデキストラン法、リン酸カルシウム法、リボフェクチン法等、効率よくDNAを導入できれば如何なる方法も許されるが、好ましくはリポフェクチン法、更に好ましくは $FuGENE^{TM}6$  Transfection reagent (ベーリンガーマンハイム社製)を用いる方法が挙げられる。レポーターDNAを有している哺乳類細胞に、DNA結合領域融合蛋白質をコードするDNAを含むベクターと、転写活性化領域融合蛋白質をコードするDNAを含むベクターとをトランスフェクションしてもよい。
- 2). レポーターアッセイ:レポーターアッセイは、それぞれのレポーター遺伝子に適した方法により行われる。以下にレポーター遺伝子が分泌型アルカリフォスファターゼ(PLAP)遺伝子である場合について述べるが、本発明はこれに限られるものではない。

DNAをトランスフェクションした後、適当な時間、好ましくは6時間から24時間 培養し、培養上清を回収する。培養上清を65°Cで10~20分間熱処理して血清に含まれるアルカリフォスファターゼを失活させた後、緩衝液 (0.28 M 炭酸緩衝液,

8 mM MgSO<sub>4</sub>, pH 10) 及びルミステイン(住友化学社製)を加え、室温又は37℃で30~60分保温し、この反応液中の化学発光を測定することによりアルカリフォスファターゼ活性を算出する。

3). リガンドによる誘導:リガンドによる誘導は、それぞれのリガンド結合部位 に適した方法により行われる。以下にリガンド結合部位がエストロゲン受容体の エストロゲン結合部位である場合について述べるが、本発明はこれに限られるも のではない。

DNAトランスフェクションの24時間後に培養上清を取り除き、新たに10 nMの $\beta$  -エストラジオールを含んだ培養液を加え、更に24時間培養する。その後、2)の レポーターアッセイを行う。

# 実施例

実施例1 2個以上の転写活性化領域によるsrc-SH3とPro5の相互作用の検出

 $2.5 \times 10^4$ 個のサルCOS-1細胞を24-ウェルプレート上で1日培養した後、DNA結合領域をコードするDNAを含むプラスミド、転写活性化領域をコードするDNAを含むプラスミド、DNA結合領域と結合する塩基配列を含むプロモーター領域(塩基配列を配列番号11に示す)及びその下流にレポーター遺伝子(分泌型アルカリフォスファターゼ(PLAP)遺伝子)を含むプラスミドの3種類を、図3に示す組合せでトランスフェクションした。22時間後に $50\mu$ 1の培養上清を回収し、この中に含まれる分泌型アルカリフォスファターゼ量を測定した。

COS-1細胞に導入したプラスミドは以下の様に構築した。

1). GAL4DBD-SH3: GAL4DBDをコードするDNAは、Mammalian MATCHMAKER two-hybr id assay kit (CLONTECH社製) に含まれるベクターpMから切り出した。SH3をコードするDNAは、human 5'-STRETCH PLUS cDNA library (lung) (CLONTECH社製)を鋳型とし、AAAGAATTCCTGGCCGGTGGAGTGA (配列番号 2 2) 及び TTTGGATCCCGGAG GGCGCCAC (配列番号 2 3) の塩基配列を有するオリゴデオキシリボヌクレオチド (オリゴDNA) をプライマーとしてPCRにより増幅した。これらDNAをベクター中の制限酵素部位及びプライマー中に設計した制限酵素部位を利用して、pcDNA3.1 (INVITRO社製) に組み込んだ。

2). VP16AD-P53AD-Pro5: VP16ADをコードするDNAはMammalian MATCHMAKER two-hybrid assay kit (CLONTECH社製) に含まれるベクターpVP16から切り出した。p5 3ADをコードするDNAは、日本DNAデータバンクより入手したp53遺伝子クローンを鋳型とし、AAACAATTGACCATGGAGGAGC (配列番号24)及びAAAGAATTCGTCTTCAGTGA ACCATTGTTCAA (配列番号25)の塩基配列を有するオリゴDNAをプライマーとしてPCRにより増幅した。Pro5をコードするDNAは、両端に制限酵素部位を追加した、配列番号26に示すアミノ酸配列を含むアミノ酸配列をコードするオリゴDNA及びその相補配列を有するオリゴDNAを合成し、これらをアニールさせた(時に、P ro5配列まで含んだプライマーを合成し、p53ADとPro5をコードするDNAを一続きのDNAとして増幅した。)。これらDNAをベクター中の制限酵素部位並びにプライマー及び合成オリゴDNA中に設計した制限酵素部位を利用して、pcDNA3.1 (INV ITRO社製)に組み込んだ。

上記以外のプラスミドは上記に準じた方法により構築した。

トランスフェクションは、FuGene 6 Transfection Reagent (ベーリンガーマンハイム社製)を使用し、上記試薬の取り扱い説明書に準じて行った。

アルカリフォスファターゼの活性は、培養上清 $15\mu$ 1を回収し、 $65^{\circ}$ Cで10分保温することにより内在性アルカリフォスファターゼを失活させた後、 $60\mu$ 1の炭酸バッファー(0.28 M Na $_2$ CO $_3$  pH 10.0、8 mM MgSO $_4$ )および $75\mu$ 1のルミステイン (住友金属工業製)を加え、遮光下にて $37^{\circ}$ Cで30分保温した後、室温でさらに30分放置し、化学発光をマイクロプレートルミノメーターにて測定した。

図3に示すように、DNA結合領域をコードするDNAを含むプラスミドとして、GA L4DBDとsrc-SH3の融合蛋白質をコードするDNA(塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号1及び2に示す)を含むものを使用し、転写活性化領域をコードするDNAを含むプラスミドとして、1個の転写活性化領域VP16ADとPro5の融合蛋白質をコードするDNA(塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号3及び4に示す)を含むものを使用した場合には、src-SH3とPro5の相互作用は検出できなかった(3)。一方、転写活性化領域をコードするDNAを含むプラスミドとして、2個の転写活性化領域(VP16AD-p53AD)とPro5の融合蛋白質をコードするDNA(塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号5及び6

に示す)を含むものを使用した場合には強い転写活性化が見られた(4)。また、Pro5の代わりに、Pro5の3番目のLeuをAlaに、9番目のProをAlaに置換することでsrc-SH3との相互作用が著しく減弱していることが報告されているPro6を使用した場合は、転写活性化が起こらなかった(5)。

12

陰性対照である、転写活性化領域VP16ADにPro5を融合させなかった場合(1, 2)、及びDNA結合領域GAL4DBDにsre-SH3を融合させなかった場合(1, 6)、GAL4DBDを入れなかった場合(7)は、転写活性化は起こらなかった。

これらの結果より、転写活性化領域が1個の場合には検出できなかったsrc-SH3とPro5の相互作用が(3)、転写活性化領域を2個つなげることにより検出可能であることが明らかとなった(4)。更にPro5に変異を入れたPro6では転写活性化は起こらない(5)ことから、この転写活性化がsrc-SH3とPro5の相互作用を反映したものであることが示された。

実施例 2 エストロゲンレセプターのリガンド結合領域を用いた転写活性の調節  $2\times10^5$ 個のHEK293細胞を24-ウェルプレート上で 1 日培養した後、DNA結合領域 及びエストロゲンレセプターのリガンド結合領域(以下ERLBDと略す)をコードするDNA (塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号 7 及び 8 に示す)を含むプラスミド、転写活性化領域をコードするDNA (塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号 9 及び 1 0 に示す)を含むプラスミド、プロモーター領域及びその下流にレポーター遺伝子 (PLAP遺伝子)を含むプラスミドの 3 種類を、図 4 に示す組合せでトランスフェクションした。5時間後に $\beta$ -エストラジオールを最終濃度 10 10 mMになるように加え、10 28時間後に10 mの培養上清を回収し、この中に含まれる分泌型アルカリフォスファターゼ量を測定した。

HEK293細胞に導入したプラスミドは以下の様に構築した。

1). GAL4DBD-ERLBD-SH3: GAL4DBD及びSH3をコードするDNAは実施例1に準じて調製した。ERLBDをコードするDNAは、human 5'-STRETCH PLUS cDNA library (CLON TECH社製)を鋳型とし、AAACAATTGTCTGCTGGAGACATGAGAGC (配列番号27)及びAAAGAATTCGACTGTGGCAGGGAAACC (配列番号28)の塩基配列を有するオリゴDNAをプライマーとしてPCRで増幅した。これらDNAをベクター中の制限酵素部位及びプ

ライマー中に設計した制限酵素部位を利用して、pcDNA3.1 (INVITRO社製) に組み込んだ。

上記以外のプラスミドは上記に準じた方法により構築した。

トランスフェクション及びアルカリフォスファターゼ活性測定は実施例1に準 じて行った。

src-SH3をDNA結合領域に、Pro5を転写活性化領域にそれぞれ融合した場合、及び、Pro5をDNA結合領域に、src-SH3を転写活性化領域にそれぞれ融合した場合の何れでも、 $10~nM~\beta$ -エストラジオール添加によりレポーター遺伝子の転写活性化が約 3倍から 4倍上昇した(図 4)。

この結果から、ERLBDを融合することにより、 $\beta$ -エストラジオールによって 転写活性化が制御できることが分かった。

この方法により、 $DNAをトランスフェクションしただけでは転写活性化が起こらず、<math>\beta$ -エストラジオールを加えて初めて転写活性化が起こり、従って $\beta$ -エストラジオールと同時に被検薬剤を添加すれば、被検薬剤が転写活性化を阻害するか否か、即ち被検薬剤が融合蛋白質問の相互作用を抑制するか否かを検証することが可能となった。

実施例3 2個以上の転写活性化領域によるhDlg-PDZとKv1.4 C末端アミノ酸配列を有するペプチドの相互作用の検出

2個以上の転写活性化領域を融合したツーハイブリッド法により、ショウジョウバエ癌抑制遺伝子DlgのヒトホモログhDlg中のPDZ配列を有するペプチドと、シェーカー型KチャンネルKv1.4の間の相互作用を検出することを試みた。

 $2\times10^4$ 個のサルCOS-1細胞を24-ウェルプレート上で1日培養した後、DNA結合領域を含むプラスミド、転写活性化領域を含むプラスミド、プロモーター領域及びその下流にレポーター遺伝子PLAP(分泌型アルカリフォスファターゼ遺伝子)を含むプラスミドの3種類を、図5に示す組合せでトランスフェクションした。24時間後に $50\mu1$ の培養上清を回収し、この中に含まれる分泌型アルカリフォスファターゼ量を測定した。

COS-1細胞に導入したプラスミドは以下の様に構築した。

14

1). GAL4DBD-PDZ2: GAL4DBDをコードするDNAは実施例1に準じて調製した。PDZ2をコードするDNAは、QUICK-Screen Human cDNA library Panel cat. K1003-1のlung (入gt11) (CLONTECH社製)を鋳型とし、AAAGAATTCAGAAGGAAACCAGTGTCAGAAA (配列番号29)及びAAAGGATCCTCAAGGTTCCCTTGTAATTTCAT (配列番号30)の塩基配列を有するオリゴDNAをプライマーとしてPCRで増幅した。これらDNAをベクター中の制限酵素部位及びプライマー中に設計した制限酵素部位を利用して、pc DNA3.1 (INVITRO社製)に組み込んだ。

- 2). GAL4DBD-PDZ1-PDZ2: GAL4DBDをコードするDNAは実施例1に準じて調整した。PDZ1-PDZ2をコードするDNAは、QUICK-Screen Human cDNA library Panel cat. K 1003-1のlung (入gt11) (CLONTECH社製)を鋳型とし、AAAGAATTCCTGGTCAACACAG ATAGCTTG (配列番号31)及びAAAGGATCCTCAAGGTTCCCTTGTAATTTCAT (配列番号32)の塩基配列を有するオリゴDNAをプライマーとしてPCRで増幅した。これらDN Aをベクター中の制限酵素部位並びにプライマー中及び合成オリゴDNA中に設計した制限酵素部位を利用して、pcDNA3.1 (INVITRO社製)に組み込んだ。
- 3). VP16AD-p53AD-Kv1.4: VP16AD及びp53ADをコードするDNAは実施例1に準じて調製した。また、Kv1.4をコードするDNAは、オリゴDNA(塩基配列: AAAGAATTCGA TAAAAACAACTGTTCTAATGCAAAGGCTGTGGAGACTGATGTGTGAGGATCCAAA(配列番号33))及びその相補配列を有するオリゴDNAを合成し、これらをアニールさせた。これらDNAをベクター中の制限酵素部位並びにプライマー中及び合成オリゴDNA中に設計した制限酵素部位を利用して、pcDNA3.1 (INVITRO社製)に組み込んだ。

上記以外のプラスミドは上記に準じた方法により構築した。

トランスフェクション及びアルカリフォスファターゼ活性測定は実施例1に準じて行った。

図5に示すように、DNA結合領域をコードするDNAを含むプラスミドとして、GA L4DBDとhDlgのN末端から数えて2番目のPDZの融合蛋白質をコードするDNA(塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号12及び13に示す)、又はGA L4DBDとhDlgのN末端から数えて1番目と2番目のPDZを含む領域の融合蛋白質をコードするDNA(塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号14及び15に示す)を含むものを使用し、転写活性化領域をコードするDNAを含むプラス

ミドとして、1個の転写活性化領域VP16ADとKv1.4のC未端の15アミノ酸の融合蛋白質をコードするDNA(塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号 16及び 17に示す)を含むものを使用した場合には、弱い転写活性しか検出できなかった(2,4)。一方、2個の転写活性化領域(VP16ADーp53AD)とKv1.4のC末端の15アミノ酸の融合蛋白質をコードするDNA(塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号 18及び 19に示す)を含むものを使用した場合には強い転写活性化が見られた(3,5)。

陰性対照である、転写活性化領域VP16AD及びDNA結合領域GAL4DBDのみの場合 (1) は、転写活性化は起こらなかった。

これらの結果より、転写活性化領域を2個つなげることにより、hDlg-PDZとKv 1.4のC末端アミノ酸配列の相互作用を、より確実に検出できることが明らかとなった。

実施例4 2個以上の転写活性化領域によるsrc-SH3とPro15の相互作用の検出 Pro5の代わりに、Pro5の3番目のLeuをAlaに置換することによってsrc-SH3との相互作用が減弱したPro15を用いたことの他は実施例1と同様に相互作用を検出した。

GAL4DBD、VP16AD、p53AD、SH3及びPro15をコードするDNAを、実施例1に準じて調製し、これらDNAをベクター中の制限酵素部位並びにプライマー中及び合成オリゴDNA中に設計した制限酵素部位を利用して、pcDNA3.1 (INVITRO社製) に組み込んだ。

トランスフェクション及びアルカリフォスファターゼ活性測定は実施例1に準 じて行った。

図 6 に示すように、2 個の転写活性化領域(VP16AD-p53AD)との融合蛋白を使用した場合には、sre-SH3との相互作用が弱いPro15であっても、その相互作用が検出された(2)。

さらに、転写活性化領域をコードするDNAを含むプラスミドとして、VP16ADにp 53ADを 2 個接続した、転写活性化領域を 3 個含む融合蛋白質をコードするDNA (塩基配列およびコードされるアミノ酸配列を配列番号 2 0 及び 2 1 に示す)を

含むものを用いると(3)、転写活性化領域を2個含む融合蛋白質の場合(2)と比較して、更に転写活性が上昇し、src-SH3との相互作用が減弱したPro15の弱い相互作用を一層感度よく検出することが可能であった。

陰性対照である、DNA結合領域GAL4DBDにsrc-SH3を融合させなかった場合(1)は、転写活性化は起こらなかった。

これらの結果より、src-SH3とPro5の相互作用よりもさらに弱い相互作用であっても、転写活性化領域を2個つなげることにより検出可能であることが明らかとなった(2)。更に転写活性化領域をつなげることにより検出の感度が増すことが示された(3)。

## 産業上の利用可能性

本発明により、哺乳類細胞内において従来のツーハイブリッド法では検出できなかったような蛋白質間相互作用を、検出することが可能となる。

#### 請求の範囲

17

1. 哺乳類細胞内における第1の蛋白質と第2の蛋白質の相互作用を検出する方法であって、

DNA結合領域と結合する塩基配列の下流にレポーター遺伝子を結合したDNAを有する哺乳類細胞内で、同一の又は異なる2個以上の転写活性化領域と第1の蛋白質との融合蛋白質、及び、該DNA結合領域と第2の蛋白質との融合蛋白質を発現させ、レポーター遺伝子の発現を検出することを含む方法。

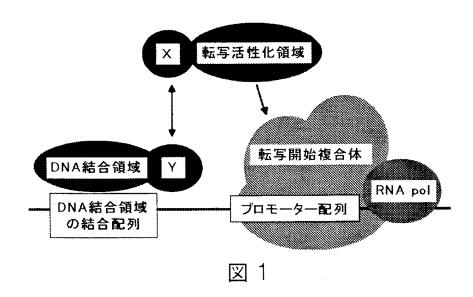
- 2. 転写活性化領域の数が2個である請求項1に記載の方法。
- 3. 転写活性化領域の一つがVP-16転写活性化領域である請求項1に記載の方法。
- 4. 転写活性化領域の一つがp53転写活性化領域である請求項1に記載の方法。
- 5. 転写活性化領域がVP-16転写活性化領域及びp53転写活性化領域を含む請求項1に記載の方法。
- 6. 2個以上の転写活性化領域と第1の蛋白質との融合蛋白質、又はDNA結合領域と第2の蛋白質との融合蛋白質が、リガンドとの結合により立体構造が変化して転写活性化活性もしくはDNA結合活性が変化するように更にリガンド結合部位を融合させた融合蛋白質である請求項1に記載の方法。
- 7. リガンド結合部位が、エストロゲン受容体のエストロゲン結合部位である請求項6に記載の方法。
- 8. レポーター遺伝子が、分泌型アルカリフォスファターゼ遺伝子である請求項1に記載の方法。
- 9. レポーター遺伝子が、βーガラクトシダーゼ遺伝子である請求項1に記載の方法。
- 10. 互いに相互作用する性質を有する第1の蛋白質と第2の蛋白質を用い、 第1の蛋白質と第2の蛋白質の相互作用に影響を与える薬剤をスクリーニングす る方法であって、

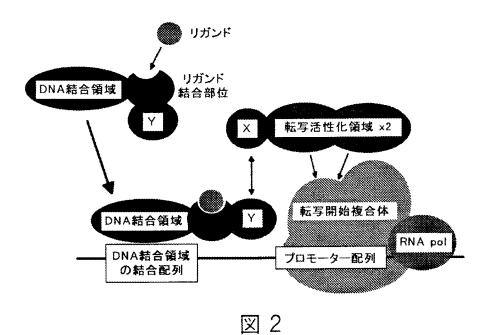
DNA結合領域と結合する塩基配列の下流にレポーター遺伝子を結合したDNAを有する哺乳類細胞で、同一の又は異なる2個以上の転写活性化領域と第1の蛋白質

との融合蛋白質、及び、該DNA結合領域と第2の蛋白質との融合蛋白質を発現させ、該哺乳類細胞を薬剤の存在下で培養し、レポーター遺伝子の発現の変化を指標として薬剤をスクリーニングすることを含む方法。

- 11. 互いに相互作用する第1の蛋白質と第2の蛋白質の何れかがsrc-SH3であり、他方がプロリン・リッチ・モチーフを含むペプチドである請求項10に記載の方法。
- 12. 互いに相互作用する第1の蛋白質と第2の蛋白質の何れかが、ショウジョウバエ癌抑制遺伝子DlgのヒトホモログhDlg中のPDZ配列を有するペプチドであり、他方がシェーカー型KチャンネルKv1.4のC末端アミノ配列を含むペプチドである請求項10に記載の方法。
  - 13. 請求項10に記載の方法により得られた化合物。
- 14. 請求項1に記載の方法において使用するための、同一の又は異なる2 個以上の転写活性化領域と第1の蛋白質とを融合させた蛋白質。
  - 15. 請求項14に記載の蛋白質をコードするDNA。
  - 16. 請求項15に記載のDNAを含むベクター。
  - 17. 請求項16に記載のベクターにより形質転換した哺乳類細胞。

1/3





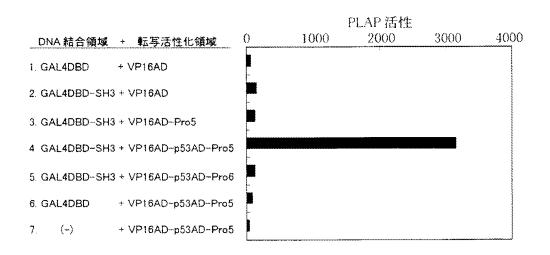


図 3

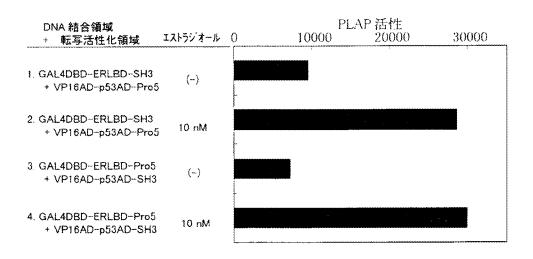
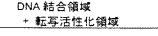


図 4

3/3

PLAP 活性 DNA 結合領域 200000 300000 400000 500000 + 転写活性化領域 100000 1. GAL4DBD + VP16AD 2. GAL4DBD~PDZ2 + VP16AD-Kv1.4 3. GAL4DBD-PDZ2 + VP16AD-p53AD-Kv1.4 4. GAL4DBD-PDZ1-PDZ2 + VP16AD-Kv1.4 5. GAL4DBD-PDZ1-PDZ2 + VP16AD-p53AD-Kv1.4

図 5



- 1. GAL4DBD
  - + VP16AD-p53AD-p53AD-Pro15
- 2. GAL4DBD-SH3
  - + VP16AD-p53AD-Pro15
- 3. GAL4DBD-SH3
  - + VP16AD-p53AD-p53AD-Pro15

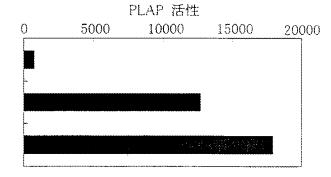


図 6

## 1/35

## 配列表(Sequence Listing)

<110> エーザイ株式会社(Eisai Co., Ltd.) <120> 哺乳類細胞におけるツーハイブリッド法 <130> 0006W010P998 <150> JP 11-144946 <151> 1999-05-25 <160> 33 <210> 1 <211> 643 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> hybrid gene <220> <221> CDS <222> (1)..(642) <400> 1 48 atg aag eta etg tet tet ate gaa caa gea tge gat att tge ega ett Met Lys Leu Leu Ser Ser Ile Glu Gln Ala Cys Asp Ile Cys Arg Leu 1 10 aaa aag ete aag tge tee aaa gaa aaa eeg aag tge gee aag tgt etg 96 Lys Lys Leu Lys Cys Ser Lys Glu Lys Pro Lys Cys Ala Lys Cys Leu 20 25 30 aag aac aac tgg gag tgt cgc tac tct ccc aaa acc aaa agg tct ccg 144 Lys Asn Asn Trp Glu Cys Arg Tyr Ser Pro Lys Thr Lys Arg Ser Pro 35 40 192 ctg act agg gca cat ctg aca gaa gtg gaa tca agg cta gaa aga ctg Leu Thr Arg Ala His Leu Thr Glu Val Glu Ser Arg Leu Glu Arg Leu

55

60

50

2/35

gaa	cag	cta	ttt	cta	ctg	att	ttt	eet	cga	gaa	gac	$\operatorname{ctt}$	gac	atg	att	240
Glu	Gln	Leu	Phe	Leu	Leu	lle	Phe	${\tt Pro}$	Arg	Glu	Asp	Leu	Asp	Met	He	
65					70					75					80	
ttg	aaa	atg	gat	tct	tta	cag	gat	ata	aaa	gca	ttg	tta	aca	gga	tta	288
Leu	Lys	Met	Asp	Ser	Leu	Gln	Asp	He	Lys	Ala	Leu	Leu	Thr	Gly	Leu	
				85					90					95		
ttt	gta	caa	gat	aat	gtg	aat	aaa	gat	gcc	gtc	aca	gat	aga	ttg	gct	336
Phe	Val	Gln	Asp	Asn	Val	Asn	Lys	Asp	Ala	Val	Thr	Asp	Arg	Leu	Ala	
			100					105					110			
tca	gtg	gag	act	gat	atg	cct	cta	aca	ttg	aga	cag	cat	aga	ata	agt	384
Ser	Val		Thr	Asp	Met	Pro		Thr	Leu	Arg	Gln	His	Arg	He	Ser	
		115					120					125				
												caa				432
Ala		Ser	Ser	Ser	Glu		Ser	Ser	Asn	Lys		Gln	Arg	Gin	Leu	
	130					135					140					400
												acc				480
	Val	Ser	Pro	Glu		Leu	Ala	Gly	Gly		Thr	Thr	Phe	Val		
145					150					155	• .	,	t. 1.		160	500
				-								tcc				528
Leu	iyr	Asp	iyr		2er	Arg	inr	GIU		Asp	Leu	Ser	rne		Lys	
<b></b>	<b>**</b>		a <del>t</del>	165	a t- t-	ert s	000	000	170	CP (1) (P	erer o	<b>*</b> ******	tra	175	n t m	576
	-											gac			_	576
пт'n	ora	Arg	180	UIII	116	Yaı	ASII	185	1111	uiu	uly	Asp	190	11 b	Leu	
gre e	000	tea		age	202	o o o	മാത		gge	tan	ate	ссс		220	tac	624
												Pro			_	V 4.1
лга	шы	195	ьса	DCI	1111	uij	200	1111	ulj	131	110	205	DOI	поп	171	
øtø	gregr		tee	ggg	atr	r	200					шоо				643
				Gly		C										0.10
141	210	110	DCI	u i j	110											
	<b>D</b> 10															
<210	0> 2															
	1> 2.	14														
	2> PI															
			icia	l Se	quen	ce										
<221	)>															

<223> hybrid protein

<220> <221> DNA\_BIND <222> (1)..(147) <223> GAL4DBD <220> <221> DOMAIN <222> (151)..(214) <223> src-SH3 <400> 2 Met Lys Leu Leu Ser Ser Ile Glu Gln Ala Cys Asp Ile Cys Arg Leu 1 Lys Lys Leu Lys Cys Ser Lys Glu Lys Pro Lys Cys Ala Lys Cys Leu 20 25 30 Lys Asn Asn Trp Glu Cys Arg Tyr Ser Pro Lys Thr Lys Arg Ser Pro 35 40 45 Leu Thr Arg Ala His Leu Thr Glu Val Glu Ser Arg Leu Glu Arg Leu 55 Glu Gln Leu Phe Leu Leu Ile Phe Pro Arg Glu Asp Leu Asp Met Ile 80 75 65 70 Leu Lys Met Asp Ser Leu Gln Asp Ile Lys Ala Leu Leu Thr Gly Leu 90 85 Phe Val Gln Asp Asn Val Asn Lys Asp Ala Val Thr Asp Arg Leu Ala 110 100 105 Ser Val Glu Thr Asp Met Pro Leu Thr Leu Arg Gln His Arg Ile Ser 125 120 115 Ala Thr Ser Ser Ser Glu Glu Ser Ser Asn Lys Gly Gln Arg Gln Leu 135 140 Thr Val Ser Pro Glu Phe Leu Ala Gly Gly Val Thr Thr Phe Val Ala 160 155 145 150 Leu Tyr Asp Tyr Glu Ser Arg Thr Glu Thr Asp Leu Ser Phe Lys Lys 165 170 Gly Glu Arg Leu Gln Ile Val Asn Asn Thr Glu Gly Asp Trp Trp Leu 185 190 180 Ala His Ser Leu Ser Thr Gly Gln Thr Gly Tyr Ile Pro Ser Asn Tyr 200 205 195

4/35

Val Ala Pro Ser Gly Ile 210														
<210> 3 <211> 345 <212> DNA <213> Artificial Sequence														
<220> <223> hybrid gene														
<220>														
<221> CDS <222> (16)(339)														
.400. 0														
<pre>&lt;400&gt; 3 gctagcgccg ccacc atg ggc cct aaa aag aag cgt aaa gtc gcc ccc ccg Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro 1 5 10</pre>	51													
acc gat gtc agc ctg ggg gac gag ctc cac tta gac ggc gag gac gtg	99													
Thr Asp Val Ser Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val 15 20 25														
gcg atg gcg cat gcc gac gcg cta gac gat ttc gat ctg gac atg ttg	147													
Ala Met Ala His Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu														
30 35 40 ggg gac ggg gat too cog ggg cog gga ttt acc coc cac gac too gcc	195													
Gly Asp Gly Asp Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala	100													
45 50 55 60														
ccc tac ggc gct ctg gat atg gcc gac ttc gag ttt gag cag atg ttt	243													
Pro Tyr Gly Ala Leu Asp Met Ala Asp Phe Glu Phe Glu Gin Met Phe														
acc gat gcc ctt gga att gac gag tac ggt ggg gaa ttc ccg ggg atc	291													
Thr Asp Ala Leu Gly Ile Asp Glu Tyr Gly Gly Glu Phe Pro Gly Ile	501													
80 85 90														
cgt cga gtt tet tta get cgt cgt eet tta eet eet tta eet egt tat	<b>33</b> 9													
Arg Arg Val Ser Leu Ala Arg Arg Pro Leu Pro Pro Leu Pro Arg Tyr														
95 100 105	0.7													
aagctt	345													

WO 00/71743

5/35

PCT/JP00/03353

<210> 4 <211> 108 <212> PRT <213> Artificial Sequence <220> <223> hybrid protein <220> <221> DOMAIN <222> (8)..(87) <223> VP16AD <220> <221> DOMAIN <222> (95)..(108) <223> Pro5 <400> 4 Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro Thr Asp Val Ser 5 10 15 Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val Ala Met Ala His Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu Gly Asp Gly Asp 35 40 45 Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala Pro Tyr Gly Ala 55 60 Leu Asp Met Ala Asp Phe Glu Phe Glu Gln Met Phe Thr Asp Ala Leu 65 70 75 Gly Ile Asp Glu Tyr Gly Gly Glu Phe Pro Gly Ile Arg Arg Val Ser 85 90 95 Leu Ala Arg Arg Pro Leu Pro Pro Leu Pro Arg Tyr 100 105

<210> 5

<211> 504

<212> DNA

WO 00/71743

6/35

<213	s> Ar	tifi	cial	Sec	quenc	e										
<220 <223	_	brid	l ger	ne												
<220	<b>)</b> >															
<221	> CI	)S														
<222	2> (1	6)	(498	3)												
<400	)> 5															
		eng r	eacc	e ate	r gg(	cet	. aaa	3 22	z aas	z ogt	aaa	a etc	e gee	e ded	ccg	51
0000	.0 .0 .															
Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro 1 5 10																
acc	gat	gtc	agc	ctg	ggg	gac	gag	ctc	cac	tta	gac	ggc	gag	gac	gtg	99
Thr	Asp	Val	Ser	Leu	Gly	Asp	Glu	Leu	His	Leu	Asp	Gly	Glu	Asp	Val	
		15					20					25				
gcg	atg	gcg	cat	gcc	gac	gcg	cta	gac	gat	ttc	gat	ctg	gac	atg	ttg	147
Ala	Met	Ala	His	Ala	Asp	Ala	Leu	Asp	Asp	Phe	Asp	Leu	Asp	Met	Leu	
	30					35					40					
ggg	gac	ggg	gat	tcc	ccg	ggg	ccg	gga	ttt	acc	ccc	cac	gac	tcc	gcc	195
Gly	Asp	Gly	Asp	Ser	${\tt Pro}$	Gly	${\tt Pro}$	Gly	Phe	Thr	Pro	His	Asp	Ser	Ala	
45					50					55					60	
ccc	tac	ggc	gct	$\operatorname{ctg}$	gat	atg	gcc	gac	ttc	gag	ttt	gag	cag	atg	ttt	243
Pro	Tyr	Gly	Ala	Leu	Asp	Met	Ala	Asp	Phe	Glu	Phe	Glu	Gln	Met	Phe	
				65					70					75		
acc	gat	gcc	ctt	gga	att	gac	gag	tac	ggt	ggg	gaa	ttc	acc	atg	gag	291
Thr	Asp	Ala	Leu	Gly	Ile	Asp	Glu	Tyr	Gly	Gly	Glu	Phe	Thr	Met	Glu	
			80					85					90			
gag	ccg	cag	tca	gat	cct	agc	gtc	gag	ccc	cct	ctg	agt	cag	gaa	aca	339
Glu	Pro	Gln	Ser	Asp	Pro	Ser	Val	Glu	Pro	Pro	Leu	Ser	Gln	Glu	Thr	
		95					100					105				
ttt	tca	gac	cta	tgg	aaa	cta	ctt	cct	gaa	aac	aac	gtt	ctg	tcc	ccc	387
Phe	Ser	Asp	Leu	Trp	Lys	Leu	Leu	Pro	Glu	Asn	Asn	Val	Leu	Ser	Pro	
	110					115					120					
ttg	ccg	tcc	caa	gca	atg	gat	gat	ttg	atg	ctg	tee	ccg	gac	gat	att	435
Leu	Pro	Ser	Gln	Ala	Met	Asp	Asp	Leu	Met		Ser	Pro	Asp	Asp	He	
125					130					135					140	
gaa	caa	tgg	ttc	act	gaa	gac	gtt	tct	tta	gct	cgt	cgt	$\operatorname{cct}$	tta	cct	483

PCT/JP00/03353

7/35

Glu Gln Trp Phe Thr Glu Asp Val Ser Leu Ala Arg Arg Pro Leu Pro 145 150 155 504 cct tta cct cgt tat ggatcc Pro Leu Pro Arg Tyr 160 <210> 6 <211> 161 <212> PRT <213> Artificial Sequence <220> <223> hybrid protein <220> <221> DOMAIN <222> (8)..(87) <223> VP16AD <220> <221> DOMAIN <222> (90)..(147) <223> p53AD <220> <221> DOMAIN <222> (148)..(161) <223> Pro5 <400> 6 Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro Thr Asp Val Ser 5 15 1 10 Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val Ala Met Ala His 25 Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu Gly Asp Gly Asp 35 40 45 Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala Pro Tyr Gly Ala 50 55 60

8/35

Leu Asp Met Ala Asp Phe Glu Phe Glu Gln Met Phe Thr Asp Ala Leu 65 70 75 80 Gly Ile Asp Glu Tyr Gly Gly Glu Phe Thr Met Glu Glu Pro Gln Ser 90 Asp Pro Ser Val Glu Pro Pro Leu Ser Gln Glu Thr Phe Ser Asp Leu 100 105 110 Trp Lys Leu Leu Pro Glu Asn Asn Val Leu Ser Pro Leu Pro Ser Gln 115 120 125 Ala Met Asp Asp Leu Met Leu Ser Pro Asp Asp Ile Glu Gln Trp Phe 135 140 Thr Glu Asp Val Ser Leu Ala Arg Arg Pro Leu Pro Pro Leu Pro Arg 145 150 155 160Tyr <210> 7 <211> 1446 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> hybrid gene <220> <221> CDS <222> (1)..(1440) <400> 7 atg aag cta ctg tet tet ate gaa caa gea tge gat att tge ega ett 48 Met Lys Leu Leu Ser Ser Ile Glu Gln Ala Cys Asp Ile Cys Arg Leu 1 5 10 15 aaa aag ctc aag tgc tcc aaa gaa aaa ccg aag tgc gcc aag tgt ctg 96 Lys Lys Leu Lys Cys Ser Lys Glu Lys Pro Lys Cys Ala Lys Cys Leu 20 25 30 aag aac aac tgg gag tgt cgc tac tct ccc aaa acc aaa agg tct ccg 144 Lys Asn Asn Trp Glu Cys Arg Tyr Ser Pro Lys Thr Lys Arg Ser Pro 35 45 40 ctg act agg gca cat ctg aca gaa gtg gaa tca agg cta gaa aga ctg 192 Leu Thr Arg Ala His Leu Thr Glu Val Glu Ser Arg Leu Glu Arg Leu

9/35

	50					55					60					
gaa	cag	cta	ttt	cta	ctg	att	ttt	cct	cga	gaa	gac	ctt	gac	atg	att	240
Glu	Gln	Leu	Phe	Leu	Leu	He	Phe	$p_{\text{ro}}$	Arg	Glu	Asp	Leu	Asp	Met	He	
65					70					75					80	
ttg	aaa	atg	gat	tct	tta	cag	gat	ata	aaa	gca	ttg	tta	aca	gga	tta	288
Leu	Lys	Met	Asp	Ser	Leu	Gln	Asp	He	Lys	Ala	Leu	Leu	Thr	Gly	Leu	
				85					90					95		
ttt	gta	caa	gat	aat	gtg	aat	aaa	gat	gcc	gtc	aca	gat	aga	ttg	gct	336
Phe	Val	Gln	Asp	Asn	Val	Asn	Lys	Asp	Ala	Val	Thr	Asp	Arg	Leu	Ala	
			100					105					110			
							cta									384
Ser	Val		Thr	Asp	Met	Pro	Leu	Thr	Leu	Arg	Gln		Arg	He	Ser	
		115					120					125				400
							agt									432
Ala		Ser	Ser	Ser	Glu		Ser	Ser	Asn	Lys		Gin	Arg	GIN	Leu	
,	130	,				135				. 4	140				-4.4	400
							gct									480
	vai	ser	rro	ulu		2er	Ala	uly	Asp		Arg	Ala	Ala	ASII		
145		0.000	000	a <del>t</del>	150	a t a	000	ogo	tat	155	000	000	200	ata	160	528
			-				aaa		_	_	_		_	_		J40
11.b	rro	el.	rro	165	мес	116	Lys	Arg	170	Lys	PAS	ASII	561	175	па	
++ o	too	eta	200		മാവ	eag	atg	ote		ore e	tto	tto	gat		gag	576
							Met									010
Бец	Del	ncu	180	N10	nap	UIII	ncc	185	DOI	111 C	вcu	nou.	190	11 T.G	ulu	
ccc	ccc	ata		tat	tee	gag	tat		ect	acc	ลฐล	ece		agt.	gaa	624
															Glu	
110		195	nou	<b>1</b> J 1	001		200	, Lor	• • •			205				
gct	teg		atg	ggc	tta	ctg	acc	aac	ctg	gca	gac	agg	gag	ctg	gtt	672
							Thr									
	210			- 0		215					220	_				
cac		atc	aac	tgg	gcg	aag	agg	gtg	cca	ggc	ttt	gtg	gat	ttg	acc	720
							Arg							_		
225					230					235					240	
ctc	cat	gat	cag	gtc	cac	ctt	cta	gaa	tgt	gcc	tgg	cta	gag	atc	ctg	768
							Leu									
				245					250					255		
atg	att	ggt	ctc	gtc	tgg	cgc	tcc	atg	gag	cac	cca	ggg	aag	cta	ctg	816

10/35

Met	Ile	Gly	Leu 260	Val	Trp	Arg	Ser	Met 265	Glu	His	Pro	Gly	Lys 270	Leu	Leu	
				ttg Leu												864
				atc Ile												912
-	-	-		ctg Leu									_	-		960
				tct Ser 325												1008
				aag Lys												1056
				cac His												1104
		cag		ctg Leu			ctc									1152
	-	-		aaa Lys			-									1200
				ctc Leu 405												1248
				ccc Pro												1296
				ttg Leu												1344
		Tyr		atc Ile												1392

11/35

gaa tte gtt tet tta get egt egt eet tta eet eet tta eet egt tat 1440 Glu Phe Val Ser Leu Ala Arg Arg Pro Leu Pro Pro Leu Pro Arg Tyr 465 470 475 480 1446 ggatee <210> 8 <211> 480 <212> PRT <213> Artificial Sequence <220> <223> hybrid protein <220> <221> DNA\_BIND <222> (1)..(147) <223> GAL4DBD <220> <221> DOMAIN <222> (151)..(464) <223> ERLBD <220> <221> DOMAIN <222> (467)..(480) <223> Pro5 <400> 8 Met Lys Leu Leu Ser Ser Ile Glu Gln Ala Cys Asp Ile Cys Arg Leu 1 5 10 15 Lys Lys Leu Lys Cys Ser Lys Glu Lys Pro Lys Cys Ala Lys Cys Leu 20 25 30 Lys Asn Asn Trp Glu Cys Arg Tyr Ser Pro Lys Thr Lys Arg Ser Pro 40 Leu Thr Arg Ala His Leu Thr Glu Val Glu Ser Arg Leu Glu Arg Leu 50 55 60

Glu Gln Leu Phe Leu Leu Ile Phe Pro Arg Glu Asp Leu Asp Met Ile

PCT/JP00/03353

65					70					75					80
Leu	Lys	Met	Asp	Ser	Leu	Gln	Asp	He	Lys	Ala	Leu	Leu	Thr	Gly	Leu
				85					90					95	
Phe	Val	Gln	Asp	Asn	Val	Asn	Lys	Asp	Ala	Val	Thr	Asp	Arg	Leu	Ala
			100					105					110		
Ser	Val	Glu	Thr	Asp	Met	Pro	Leu	Thr	Leu	Arg	Gln	His	Arg	He	Ser
		115					120					125			
Ala		Ser	Ser	Ser	Glu		Ser	Ser	Asn	Lys		Gln	Arg	Gln	Leu
	130					135					140				
	Val	Ser	Pro	Glu		Ser	Ala	Gly	Asp		Arg	Ala	Ala	Asn	
145					150					155					160
Trp	Pro	Ser	Pro		Met	He	Lys	Arg		Lys	Lys	Asn	Ser		Ala
				165					170					175	
Leu	Ser	Leu		Ala	Asp	Gln	Met		Ser	Ala	Leu	Leu		Ala	Glu
_	_		180		~	~ 1		185		···			190	^	~ 1
Pro	Pro		Leu	Tyr	Ser	Glu	Tyr	Asp	Pro	Thr	Arg		Phe	Ser	Glu
	0	195		0.1		•	200		•			205	W.Y.	<b>T</b>	., 1
Ala		Met	Met	Gly	Leu		Thr	Asn	Leu	Ala		Arg	Glu	Leu	Val
71.4	210	T 3		m		215		77 7	D	0.3	220	17 3		т	mi
H1s 225	Met	He	Asn	Trp	A1a 230	Lys	Arg	Val	Pro	61y 235	Phe	Val	Asp	Leu	Thr 240
	His	Asp	Gln	Val	His	Leu	Leu	Glu	Cys	Ala	Trp	Leu	Glu	He	Leu
		·		245					250		-			255	
Met	Ile	Gly	Leu	Val	Trp	Arg	Ser	Met	Glu	His	Pro	Gly	Lys	Leu	Leu
			260					265					270		
Phe	Ala	Pro	Asn	Leu	Leu	Leu	Asp	Arg	Asn	Gln	Gly	Lys	Cys	Val	Glu
		275					280					285			
Gly	Met	Val	Glu	He	Phe	Asp	Met	Leu	Leu	Ala	Thr	Ser	Ser	Arg	Phe
	290					295					300				
Arg	Met	Met	Asn	Leu	Gln	Gly	Glu	Glu	Phe	Val	Cys	Leu	Lys	Ser	He
305					310					315					320
He	Leu	Leu	Asn	Ser	Gly	Val	Tyr	Thr	Phe	Leu	Ser	Ser	Thr	Leu	Lys
				325					330					335	
Ser	Leu	Glu	Glu	Lys	Asp	His	He	His	Arg	Val	Leu	Asp	Lys	He	Thr
			340					345					350		
Asp	Thr	Leu	lle	His	Leu	Met	Ala	Lys	Ala	Gly	Leu	Thr	Leu	Gln	Gln
		355					360					365			
Gln	His	Gln	Arg	Len	Ala	Gln	Len	Len	Len	He	Len	Ser	His	He	Arg

13/35

370 375 380 His Met Ser Asn Lys Gly Met Glu His Leu Tyr Ser Met Lys Cys Lys 390 395 385 400 Asn Val Val Pro Leu Tyr Asp Leu Leu Leu Glu Met Leu Asp Ala His 405 410 Arg Leu His Ala Pro Thr Ser Arg Gly Gly Ala Ser Val Glu Glu Thr 420 425 430 Asp Gln Ser His Leu Ala Thr Ala Gly Ser Thr Ser Ser His Ser Leu 435 440 445 Gln Lys Tyr Tyr Ile Thr Gly Glu Ala Glu Gly Phe Pro Ala Thr Val 450 455 460 Glu Phe Val Ser Leu Ala Arg Arg Pro Leu Pro Pro Leu Pro Arg Tyr 465 470 475480 <210> 9 <211> 654 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> hybrid gene <220> <221> CDS <222> (16)..(648) <400> 9 gctagcgccg ccacc atg ggc cct aaa aag aag cgt aaa gtc gcc ccc ccg 51 Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro 5 1 10 99 acc gat gtc agc ctg ggg gac gag ctc cac tta gac ggc gag gac gtg Thr Asp Val Ser Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val 25 15 20 geg atg geg cat gee gac geg eta gac gat tte gat etg gac atg ttg 147 Ala Met Ala His Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu 30 35 40 195 ggg gac ggg gat tee eeg ggg eeg gga tit ace eec eac gac tee gee Gly Asp Gly Asp Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala

14/35

45					50					55					60	
ccc	tac	ggc	gct	ctg	gat	atg	gcc	gac	ttc	gag	ttt	gag	cag	atg	ttt	243
Pro	Tyr	Gly	Ala	Leu	Asp	Met	Ala	Asp	Phe	$\operatorname{Glu}$	Phe	Glu	Gln	Met	Phe	
				65					70					75		
acc	gat	gcc	ctt	gga	att	gac	gag	tac	ggt	ggg	gaa	ttg	acc	atg	gag	291
Thr	Asp	Ala	Leu	Gly	He	Asp	Glu	Tyr	Gly	Gly	Glu	Leu		Met	Glu	
			80					85					90			222
			tca								_	4.				339
Glu	Pro		Ser	Asp	Pro	Ser		Glu	Pro	Pro	Leu		Gln	Glu	Thr	
		95		,		,	100	,				105		<b>.</b>		9.077
			cta													387
rne		Asp	Leu	irp	Lys		Leu	rro	ulu	ASII	120	Vai	Leu	ser	Pro	
t t or	110	taa	000	gaa.	atr	115	mat	++ ~	ata	et a		eea	as c	rat	att	435
-	_		caa Gln	-	-	_	_									100
125	110	001	UIII	mu	130	иор	upb	Dou	1100	135	DOI	110	пор	пор	140	
	caa	t.gg	ttc	act		gac	gaa	ttc	ctg		ggt	gga	gtg	acc		483
			Phe							_						
				145					150			v		155		
ttt	gtg	gcc	ctc	tat	gac	tat	gag	tct	agg	acg	gag	aca	gac	ctg	tcc	531
Phe	Val	Ala	Leu	Tyr	Asp	Tyr	Glu	Ser	Arg	Thr	Glu	Thr	Asp	Leu	Ser	
			160					165					170			
ttc	aag	aaa	ggc	gag	cgg	ctc	cag	att	gtc	aac	aac	aca	gag	gga	gac	579
Phe	Lys	Lys	Gly	Glu	Arg	Leu	Gln	Ile	Val	Asn	Asn	Thr	Glu	Gly	Asp	
		175					180					185				
		_	gcc		_		_									627
Trp		Leu	Ala	His	Ser		Ser	Thr	Gly	Gln		Gly	Tyr	He	Pro	
	190					195					200					
-			gtg				gga	tcc								654
	Asn	Tyr	Val	Ala		Ser										
205					210											
z91i	0 > 1:	Λ														
	0> 1 1> 2															
	2> P															
			icia	I Se	auen:	ce										
** T	·	~ ~ + 4	* O T 14		7 4 671	~ ~										

<220>

<223> hybrid protein <220> <221> DOMAIN <222> (8)..(87) <223> VP16AD <220> <221> DOMAIN <222> (90)..(147) <223> p53AD <220> <221> DOMAIN <222> (151)..(211) <223> src-SH3 <400> 10 Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro Thr Asp Val Ser 5 10 Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val Ala Met Ala His 20 25 30 Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu Gly Asp Gly Asp 40 Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala Pro Tyr Gly Ala 50 55 Leu Asp Met Ala Asp Phe Glu Phe Glu Gln Met Phe Thr Asp Ala Leu 65 70 75 80 Gly Ile Asp Glu Tyr Gly Gly Glu Leu Thr Met Glu Glu Pro Gln Ser 85 90 Asp Pro Ser Val Glu Pro Pro Leu Ser Gln Glu Thr Phe Ser Asp Leu 100 105 110 Trp Lys Leu Leu Pro Glu Asn Asn Val Leu Ser Pro Leu Pro Ser Gln 120 125 Ala Met Asp Asp Leu Met Leu Ser Pro Asp Asp Ile Glu Gln Trp Phe 130 135 140 Thr Glu Asp Glu Phe Leu Ala Gly Gly Val Thr Thr Phe Val Ala Leu

145

150

155

160

16/35

Tyr Asp Tyr Glu Ser Arg Thr Glu Thr Asp Leu Ser Phe Lys Lys Gly 165 170 175 Glu Arg Leu Gln Ile Val Asn Asn Thr Glu Gly Asp Trp Trp Leu Ala 180 185 His Ser Leu Ser Thr Gly Gln Thr Gly Tyr lle Pro Ser Asn Tyr Val 200 205 Ala Pro Ser 210 <210> 11 <211> 291 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> a sequence to which DNA-binding domain binds <220> <221> enhancer <222> (1)..(129) <223> UAS <220> <221> promoter <222> (130)..(291) <400> 11 ggtaccttcc cgggatccgc tcggaggaca gtactccgct cggaggacag tactccgctc 60 ggaggacagt acteegeteg aggacagtae teegetegga ggacagtaet eegateegte 120 gactetagae ceegeeeage gtettgteat tggegaatte gaacaegeag atgeagtegg 180 ggcggcgcgg tcccaggtcc acttcgcata ttaaggtgac gcgtgtggcc tcgaacaccg 240 agegaccetg cagegacceg ettaacageg teaacagegt geegeaaget t 291 <210> 12 <211> 927 <212> DNA <213> Artificial Sequence

<220 <223		brid	l ger	ne												
	> CI	)S  )(	(918)	)												
<400	)> 12	2														
											gat Asp					48
aaa			Lys	tgc				Lys	ccg		tgc Cys		Lys	tgt	_	96
											acc Thr					144
											agg Arg					192
										_	60 gac Asp					240
											ttg					288
Leu	Lys	Met	Asp	Ser 85	Leu	Gln	Asp	He	Lys 90	Ala	Leu	Leu	Thr	G1y 95	Leu	
											aca Thr					336
			act					aca			cag Gln		aga			384
	Thr	tca				Glu	agt				ggt Gly	caa				432
			-								140 tca Ser					480

18/35

		aag														528
61U	He	Lys	Leu	11e 165	Lys	Gly	Pro	Lys	Gly 170	Leu	Gly	Phe	Ser	11e 175	Ala	
gga	ggt	gtt	gga	aat	cag	cat	att	cct		gat	aat	agc	atc		gta	576
		Val														
			180					185					190			
acc	aaa	ata	att	gaa	gga	ggt	gca	gca	cat	aag	gat	ggc	aaa	ctt	cag	624
Thr	Lys	He	He	Glu	Gly	Gly	Ala	Ala	His	Lys	Asp	Gly	Lys	Leu	Gln	
		195					200					205				
att	gga	gat	aaa	ctt	tta	gca	gtg	aat	aac	gta	tgt	tta	gaa	gaa	gtt	672
He	Gly	Asp	Lys	Leu	Leu	Ala	Val	Asn	Asn	Val	Cys	Leu	Glu	Glu	Val	
	210					215					220					
		gaa											-		-	720
	His	Glu	Glu	Ala		Thr	Ala	Leu	Lys	Asn	Thr	Ser	Asp	Phe	Val	
225					230					235					240	
		aaa														768
Tyr	Leu	Lys	Val		Lys	Pro	Thr	Ser		Tyr	Met	Asn	Asp	Gly	Tyr	
				245					250					255		
		cct											-			816
Ala	Pro	Pro		He	Thr	Asn	Ser		Ser	Gln	Pro	Val		Asn	His	
			260		. ,			265					270			<b>.</b>
		cca														864
vai	26L	Pro	ser	ser	rne	Leu		Gin	Thr	Pro	Ala		Pro	Ala	Arg	
t 0.0	too	275		4.4			280					285				040
		cca														912
I y I	290	Pro	Vai	el.	Lys		vaı	Leu	Gly	Asp		GIU	11e	Thr	Arg	
aro o		+ ~~	mmo t	- 0.0		295					300					005
gaa Glu		tga	ggai	ce												927
305	rro															
505																
<210	)> 13	}														
	> 3(															
	2> PF															
		rtifi	cial	Sec	uenc	e										
				,	-											
<220	}>															

<223> hybrid protein

<220> <221> DNA\_BIND <222> (1)..(147) <223> GAL4DBD <220> <221> DOMAIN <222> (161)..(247) <223> hDIg-PDZ2 <400> 13 Met Lys Leu Leu Ser Ser Ile Glu Gln Ala Cys Asp lle Cys Arg Leu 15 10 1 Lys Lys Leu Lys Cys Ser Lys Glu Lys Pro Lys Cys Ala Lys Cys Leu 25 30 20 Lys Asn Asn Trp Glu Cys Arg Tyr Ser Pro Lys Thr Lys Arg Ser Pro 45 35 40 Leu Thr Arg Ala His Leu Thr Glu Val Glu Ser Arg Leu Glu Arg Leu 55 60 Glu Gln Leu Phe Leu Leu Ile Phe Pro Arg Glu Asp Leu Asp Met Ile 65 70 75 80 Leu Lys Met Asp Ser Leu Gln Asp Ile Lys Ala Leu Leu Thr Gly Leu Phe Val Gln Asp Asn Val Asn Lys Asp Ala Val Thr Asp Arg Leu Ala 100 105 110 Ser Val Glu Thr Asp Met Pro Leu Thr Leu Arg Gln His Arg Ile Ser 125 115 120 Ala Thr Ser Ser Ser Glu Glu Ser Ser Asn Lys Gly Gln Arg Gln Leu 135 140 Thr Val Ser Pro Glu Phe Arg Arg Lys Pro Val Ser Glu Lys Ile Met 145 150 155 160 Glu Ile Lys Leu Ile Lys Gly Pro Lys Gly Leu Gly Phe Ser Ile Ala 165 170 Gly Gly Val Gly Asn Gln His Ile Pro Gly Asp Asn Ser Ile Tyr Val 190 180 185 Thr Lys Ile Ile Glu Gly Gly Ala Ala His Lys Asp Gly Lys Leu Gln 205 195 200

lle Gly Asp Lys Leu Leu Ala Val Asn Asn Val Cys Leu Glu Glu Val 220 210 215 Thr His Glu Glu Ala Val Thr Ala Leu Lys Asn Thr Ser Asp Phe Val 235 240 225 230 Tyr Leu Lys Val Ala Lys Pro Thr Ser Met Tyr Met Asn Asp Gly Tyr 250 255 245 Ala Pro Pro Asp Ile Thr Asn Ser Ser Ser Gln Pro Val Asp Asn His 270 260 265Val Ser Pro Ser Ser Phe Leu Gly Gln Thr Pro Ala Ser Pro Ala Arg 280 Tyr Ser Pro Val Ser Lys Ala Val Leu Gly Asp Asp Glu Ile Thr Arg 290 295 300 Glu Pro 305 <210> 14 <211> 1251 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> hybrid gene <220> <221> CDS <222> (1)..(1242) <400> 14 atg aag cta etg tet tet ate gaa caa gea tge gat att tge ega ett 48 Met Lys Leu Leu Ser Ser Ile Glu Gln Ala Cys Asp Ile Cys Arg Leu 1 5 15 10 aaa aag etc aag tge tee aaa gaa aaa eeg aag tge gee aag tgt etg 96 Lys Lys Leu Lys Cys Ser Lys Glu Lys Pro Lys Cys Ala Lys Cys Leu 20 25 30 aag aac aac tgg gag tgt cgc tac tet eec aaa acc aaa agg tet eeg 144 Lys Asn Asn Trp Glu Cys Arg Tyr Ser Pro Lys Thr Lys Arg Ser Pro 35 40 45 ctg act agg gca cat ctg aca gaa gtg gaa tca agg cta gaa aga ctg 192

Leu	Thr 50	Arg	Ala	His	Leu	Thr 55	Glu	Val	Glu	Ser	Arg 60	Leu	Glu	Arg	Leu	
gaa	cag	cta	ttt	${\tt cta}$	$\operatorname{ctg}$	att	ttt	$\operatorname{cct}$	cga	gaa	gac	ctt	gac	atg	att	240
Glu	Gln	Leu	Phe	Leu	Leu	He	Phe	Pro	Arg	Glu	Asp	Leu	Asp	Met	He	
65					70					75					80	
ttg	aaa	atg	gat	tct	tta	cag	gat	ata	aaa	gca	ttg	tta	aca	gga	tta	288
Leu	Lys	Met	Asp	Ser	Leu	Gln	Asp	He	Lys	Ala	Leu	Leu	Thr	Gly	Leu	
				85					90					95		
ttt	gta	caa	gat	aat	gtg	aat	aaa	gat	gcc	gtc	aca	gat	aga	ttg	gct	336
Phe	Val	Gln	Asp	Asn	Val	Asn	Lys	Asp	Ala	Val	Thr	Asp	Arg	Leu	Ala	
			100					105					110			
tca	gtg	gag	act	gat	atg	cct	cta	aca	ttg	aga	cag	cat	aga	ata	agt	384
					Met											
		115					120					125				
gcg	aca	tca	tca	tcg	gaa	gag	agt	agt	aac	aaa	ggt	caa	aga	cag	ttg	432
					Glu											
	130					135					140					
act	gta	tcg	ccg	gaa	tte	ctg	gtc	aac	aca	gat	agc	ttg	gaa	aca	cca	480
					Phe											
145					150					155					160	
act	tac	gtt	aat	ggc	aca	gat	gca	gat	tat	gaa	tat	gaa	gaa	atc	aca	528
					Thr											
	·			165					170					175		
ctt	gaa	agg	gga	aat	tca	ggg	ctt	ggt	ttc	age	att	gca	gga	ggt	acg	576
					Ser											
			180					185					190			
gac	aac	cca	cac	att	gga	gat	gac	tca	agt	att	ttc	att	acc	aaa	att	624
					Gly							_	_			
		195					200					205				
atc	aca	ggg	gga	gca	gcc	gcc	caa	gat	gga	aga	ttg	cgg	gtc	aat	gac	672
					Ala											
	210	·	•			215					220					
tgt		tta	cga	gta	aat	gaa	gta	gat	gtt	cgt	gat	gta	aca	cat	agc	720
-			_	-	Asn											
225					230					235	•				240	
	gca	gtt	gaa	gcg	ttg	aaa	gaa	gca	ggg		att	gta	cgc	ttg		768
					Leu											
-, -				245					250		- 1			255	•	
				*												

22/35

gta	aaa	aga	agg	aaa	cca	gtg	tca	gaa	aaa	ata	atg	gaa	ata	aag	ctc	816
Val	Lys	Arg	-	Lys	Pro	Val	Ser		Lys	He	Met	Glu		Lys	Leu	
			260					265					270			
									agc							864
He	Lys		Pro	Lys	Gly	Leu		Phe	Ser	He	Ala		Gly	Vai	Gly	
		275					280					285				
	-					_		-	atc		-					912
Asn		His	He	Pro	Gly	-	Asn	Ser	He	Tyr		Thr	Lys	lle	He	
	290					295					300			,		000
		-	-	-		-	-		aaa							960
	Gly	Gly	Ala	Ala		Lys	Asp	Gly	Lys		Gin	He	Gly	Asp		
305					310					315			,		320	1000
						•	_		gaa					_	_	1008
Leu	Leu	Ala	Val		Asn	Val	Cys	Leu	Glu	Glu	Val	Thr	His		Glu	
				325					330					335		
_	-		•		_				gat		_					1056
Ala	Val	Thr		Leu	Lys	Asn	Thr		Asp	Phe	Val	Tyr		Lys	Val	
			340					345					350			
-				-	-		-		gat							1104
Ala	Lys		Thr	Ser	Met	Tyr		Asn	Asp	Gly	Tyr		Pro	Pro	Asp	
		355					360					365				
						_		_	gat							1152
He		Asn	Ser	Ser	Ser		Pro	Val	Asp	Asn		Val	Ser	Pro	Ser	
	370					375					380					
									cca							1200
	Phe	Leu	Gly	Gln		Pro	Ala	Ser	Pro		Arg	Tyr	Ser	Pro		
385					390					395					400	
			-				-	-						tgag	ggatee	1251
Ser	Lys	Ala	Val		Gly	Asp	Asp	Glu	He	Thr	Arg	Glu	Pro			
				405					410							

<210> 15

<211> 414

<212> PRT

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> hybrid protein

<220> <221> DNA\_BIND <222> (1)..(147) <223> GAL4DBD <220> <221> DOMAIN <222> (174)..(260) <223> hDIg-PDZ1 <220> <221> DOMAIN <222> (269)..(355) <223> hDIg-PDZ2 <400> 15 Met Lys Leu Leu Ser Ser Ile Glu Gln Ala Cys Asp Ile Cys Arg Leu 1 10 15 Lys Lys Leu Lys Cys Ser Lys Glu Lys Pro Lys Cys Ala Lys Cys Leu 30 20 25 Lys Asn Asn Trp Glu Cys Arg Tyr Ser Pro Lys Thr Lys Arg Ser Pro 45 35 40 Leu Thr Arg Ala His Leu Thr Glu Val Glu Ser Arg Leu Glu Arg Leu 55 60 Glu Gln Leu Phe Leu Leu Ile Phe Pro Arg Glu Asp Leu Asp Met Ile 80 65 70 75 Leu Lys Met Asp Ser Leu Gln Asp Ile Lys Ala Leu Leu Thr Gly Leu 85 Phe Val Gln Asp Asn Val Asn Lys Asp Ala Val Thr Asp Arg Leu Ala 110 100 105 Ser Val Glu Thr Asp Met Pro Leu Thr Leu Arg Gln His Arg Ile Ser 125 120 115 Ala Thr Ser Ser Ser Glu Glu Ser Ser Asn Lys Gly Gln Arg Gln Leu 135 140 Thr Val Ser Pro Glu Phe Leu Val Asn Thr Asp Ser Leu Glu Thr Pro 160 150 155 145 Thr Tyr Val Asn Gly Thr Asp Ala Asp Tyr Glu Tyr Glu Glu Ile Thr

24/35

				165					170					175	
Leu	Glu	Arg	Gly 180	Åsn	Ser	Gly	Leu	Gly 185	Phe	Ser	Ile	Ala	Gly 190	Gly	Thr
Asp	Asn	Pro 195		He	Gly	Asp	Asp 200		Ser	He	Phe	He 205		Lys	Ile
Ile	Thr 210		Gly	Ala	Ala	Ala 215		Asp	Gly	Arg	Leu 220		Val	Asn	Asp
Cys 225	He	Leu	Arg	Val	Asn 230	Glu	Val	Asp	Val	Arg 235	Asp	Val	Thr	His	Ser 240
Lys	Ala	Val	Glu	Ala 245	Leu	Lys	Glu	Ala	Gly 250	Ser	He	Val	Arg	Leu 255	Tyr
Val	Lys	Arg	Arg 260	Lys	Pro	Val	Ser	Glu 265	Lys	He	Met	Glu	Ile 270	Lys	Leu
Ile	Lys	Gly 275	Pro	Lys	Gly	Leu	Gly 280	Phe	Ser	He	Ala	Gly 285	Gly	Val	Gly
Asn	Gln 290	His	Ile	Pro	Gly	Asp 295	Asn	Ser	He	Tyr	Val 300	Thr	Lys	He	Ile
Glu 305	Gly	Gly	Ala	Ala	His 310	Lys	Asp	Gly	Lys	Leu 315	Gln	lle	Gly	Asp	Lys 320
Leu	Leu	Ala	Val	Asn 325	Asn	Val	Cys	Leu	61u 330	Glu	Val	Thr	His	Glu 335	Glu
Ala	Val	Thr	Ala 340	Leu	Lys	Asn	Thr	Ser 345	Asp	Phe	Val	Tyr	Leu 350	Lys	Val
Ala	Lys	Pro 355	Thr	Ser	Met	Tyr	Met 360	Asn	Asp	Gly	Tyr	Ala 365	Pro	Pro	Asp
Ile	Thr 370	Asn	Ser	Ser	Ser	Gln 375	Pro	Val	Asp	Asn	His 380	Val	Ser	Pro	Ser
Ser 385	Phe	Leu	Gly	Gln	Thr 390	Pro	Ala	Ser	Pro	Ala 395	Arg	Tyr	Ser	Pro	Val 400
Ser	Lys	Ala	Val	Leu 405	Gly	Asp	Asp	Glu	Ile 410	Thr	Arg	Glu	Pro		

<210> 16

<211> 336

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

```
<223> hybrid gene
<220>
<221> CDS
<222> (16)..(327)
<400> 16
getagegeeg ecace atg gge eet aaa aag aag egt aaa gte gee eee eeg
                                                                      51
                 Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro
                   1
                                    5
                                                                      99
acc gat gtc agc ctg ggg gac gag ctc cac tta gac ggc gag gac gtg
Thr Asp Val Ser Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val
         15
                              20
                                                  25
                                                                     147
geg atg geg cat gee gae geg eta gae gat tte gat etg gae atg ttg
Ala Met Ala His Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu
     30
                          35
                                              40
ggg gac ggg gat tee eeg ggg eeg gga ttt ace eec eac gac tee gee
                                                                     195
Gly Asp Gly Asp Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala
                                          55
 45
                     50
                                                               60
                                                                     243
cec tac ggc gct ctg gat atg gcc gac ttc gag ttt gag cag atg ttt
Pro Tyr Gly Ala Leu Asp Met Ala Asp Phe Glu Phe Glu Gln Met Phe
                                      70
                                                           75
                 65
                                                                     291
acc gat gee ett gga att gae gag tac ggt ggg gaa tte gat aaa aac
Thr Asp Ala Leu Gly Ile Asp Glu Tyr Gly Gly Glu Phe Asp Lys Asn
             80
                                  85
                                                                     336
aac tgt tct aat gca aag gct gtg gag act gat gtg tga ggatcc
Asn Cys Ser Asn Ala Lys Ala Val Glu Thr Asp Val
         95
                             100
<210> 17
```

<211> 104

<212> PRT

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> hybrid protein

<220>

10

15

95

30

60

75

90

```
<221> DOMAIN
<222> (8)..(87)
<223> VP16AD
<220>
<221>DOMAIN
<222> (89)..(104)
<223> Kv1.4
<400> 17
Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro Thr Asp Val Ser
  1
                  5
Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val Ala Met Ala His
                                  25
             20
Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu Gly Asp Gly Asp
         35
                             40
Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala Pro Tyr Gly Ala
     50
                         55
Leu Asp Met Ala Asp Phe Glu Phe Glu Gln Met Phe Thr Asp Ala Leu
                     70
Gly Ile Asp Glu Tyr Gly Gly Glu Phe Asp Lys Asn Asn Cys Ser Asn
                 85
Ala Lys Ala Val Glu Thr Asp Val
            100
<210> 18
<211> 516
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> hybrid gene
```

<400> 18

<221> CDS

<222> (16)..(507)

<220>

27/35

gcta	igcgc	eg c	cacc		Gly				Lys				ı Pro	ccg Pro	51
				ctg	ggg			ctc Leu	cac			gag	gac		99
	_	-						gac Asp						_	147
								gga Gly							195
								gac Asp							243
								tac Tyr 85							291
	_	_		-		_	_	gag Glu							339
		_						cct Pro	-						387
_	Pro			-	-	Asp		ttg Leu							435
								ttc Phe							483
				gag Glu				tga	gga	tee					516

<210> 19

<211> 164

<212> PRT

<213> Artificial Sequence

<220> <223> hybrid protein <220> <221> DOMAIN <222> (8)..(87) <223> VP16AD <220> <221> DOMAIN <222> (89)..(147) <223> p53AD <220> <221> DOMAIN <222> (150)..(164) <223> Kv1.4 <400> 19 Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro Thr Asp Val Ser 1 5 10 Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val Ala Met Ala His 20 25 30 Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu Gly Asp Gly Asp 40 Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala Pro Tyr Gly Ala 50 55 60 Leu Asp Met Ala Asp Phe Glu Phe Glu Gln Met Phe Thr Asp Ala Leu 70 75 80 Gly Ile Asp Glu Tyr Gly Gly Glu Leu Thr Met Glu Glu Pro Gln Ser 85 90 Asp Pro Ser Val Glu Pro Pro Leu Ser Gln Glu Thr Phe Ser Asp Leu 100 105 110 Trp Lys Leu Leu Pro Glu Asn Asn Val Leu Ser Pro Leu Pro Ser Gln 115 120 Ala Met Asp Asp Leu Met Leu Ser Pro Asp Asp Ile Glu Gln Trp Phe 130 135 140

Thr Glu Asp Glu Ph 145 Glu Thr Asp Val	e Asp Lys Asn . 150	Asn Cys Ser / 155	Asn Ala Lys Ala Val 160
<210> 20 <211> 699 <212> DNA <213> Artificial S	equence		
<220> <223> hybrid gene			
<220>			
<221> CDS			
<222> (16)(690)			
<400> 20			
	tg ggc cct aaa	aag aag cgt	aaa gte gee eee eeg 51
M	et Gly Pro Lys	Lys Lys Arg	Lys Val Ala Pro Pro
	1	5	10
			gac ggc gag gac gtg 99
inr Asp val Ser Le	u biy Asp biu 20	Leu HIS Leu	Asp Gly Glu Asp Val 25
		gae gat tte	gat ctg gac atg ttg 147
			Asp Leu Asp Met Leu
30	35	• •	40
ggg gac ggg gat to	c ccg ggg ccg	gga ttt acc	ecc cac gac tec gec 195
Gly Asp Gly Asp Se	r Pro Gly Pro	Gly Phe Thr	Pro His Asp Ser Ala
45	50	55	60
			ttt gag cag atg ttt 243
			Phe Glu Gln Met Phe 75
	is att maa mam	70	201
			gaa ttg acc atg gag — 291 Glu Leu Thr Met Glu
1111 ASP AIR DEG GI	y 110 map ara	THE GIL GIL	014 H04 III 1100 014
		85	90
	t cet age gte	gag ccc cct	
gag ccg cag tca ga		gag ccc cct	

30/35

ttt	tca	gac	cta	tgg	aaa	cta	ctt	cct	gaa	aac	aac	gtt	ctg	tcc	ccc	387
Phe	Ser	Asp	Leu	Trp	Lys	Leu	Leu	Pro	Glu	Asn	Asn	Val	Leu	Ser	Pro	
	110					115					120					
ttg	ccg	tcc	caa	gca	atg	gat	gat	ttg	atg	ctg	tcc	ccg	gac	gat	att	435
Leu	Pro	Ser	Gln	Ala	Met	Asp	Asp	Leu	Met	Leu	Ser	${\tt Pro}$	Asp	Asp	He	
125					130					135					140	
gaa	caa	tgg	ttc	act	gaa	gac	gaa	ttg	acc	atg	gag	gag	ccg	cag	tca	483
Glu	Gln	Trp	Phe	Thr	Glu	Asp	Glu	Leu	Thr	Met	Glu	Glu	Pro	Gln	Ser	
				145					150					155		
gat	cct	agc	gtc	gag	ccc	cct	ctg	agt	cag	gaa	aca	ttt	tca	gac	cta	531
Asp	Pro	Ser	Val	Glu	Pro	Pro	Leu	Ser	Gln	Glu	Thr	Phe	Ser	Asp	Leu	
			160					165					170			
tgg	aaa	cta	ctt	cct	gaa	aac	aac	gtt	ctg	tee	cec	ttg	ccg	tcc	caa	579
Trp	Lys	Leu	Leu	Pro	Glu	Asn	Asn	Val	Leu	Ser	Pro	Leu	Pro	Ser	Gln	
		175					180					185				
gca	atg	gat	gat	ttg	atg	ctg	tcc	ccg	gac	gat	att	gaa	caa	tgg	ttc	627
Ala	Met	Asp	Asp	Leu	Met	Leu	Ser	Pro	Asp	Asp	He	Glu	Gln	Trp	Phe	
	190					195					200					
act	gaa	gac	gaa	ttc	gaa	ttc	gtt	tct	gca	gct	cgt	cgt	cct	tta	cct	675
Thr	Glu	Asp	Glu	Phe	Glu	Phe	Val	Ser	Ala	Ala	Arg	Arg	Pro	Leu	Pro	
205					210					215					220	
cct	tta	cct	cgt	tat	taa	gga	tcc									699
Pro	Leu	Pro	Arg	Tyr												
				225												
	0> 2															
	1> 2															
	2> P															
<21	3> A	rtif	icia	l Se	quen	ce										
<22																
<22	3> h	ybri	d pr	otei	n											
	0.															
<22		Δ14 · ~	25													
	1> D															
<22	2> (	8)	(87)													

<223> VP16AD

```
<220>
<221> DOMAIN
<222> (89)..(147)
<223> p53AD
<220>
<221> DOMAIN
<222> (150)..(208)
<223> p53AD
<220>
<221> DOMAIN
<222> (213)..(225)
<223> Pro15
<400> 21
Met Gly Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Ala Pro Pro Thr Asp Val Ser
                                                           15
  1
                  5
                                      10
Leu Gly Asp Glu Leu His Leu Asp Gly Glu Asp Val Ala Met Ala His
                                  25
Ala Asp Ala Leu Asp Asp Phe Asp Leu Asp Met Leu Gly Asp Gly Asp
                              40
                                                   45
Ser Pro Gly Pro Gly Phe Thr Pro His Asp Ser Ala Pro Tyr Gly Ala
     50
                          55
                                              60
Leu Asp Met Ala Asp Phe Glu Phe Glu Gln Met Phe Thr Asp Ala Leu
 65
                     70
                                          75
Gly lle Asp Glu Tyr Gly Gly Glu Leu Thr Met Glu Glu Pro Gln Ser
                 85
                                      90
                                                           95
Asp Pro Ser Val Glu Pro Pro Leu Ser Gln Glu Thr Phe Ser Asp Leu
                                 105
                                                      110
            100
Trp Lys Leu Leu Pro Glu Asn Asn Val Leu Ser Pro Leu Pro Ser Gln
        115
                             120
                                                  125
Ala Met Asp Asp Leu Met Leu Ser Pro Asp Asp Ile Glu Gln Trp Phe
                                             140
    130
                         135
Thr Glu Asp Glu Leu Thr Met Glu Glu Pro Gln Ser Asp Pro Ser Val
                    150
                                         155
145
Glu Pro Pro Leu Ser Gln Glu Thr Phe Ser Asp Leu Trp Lys Leu Leu
                                     170
                                                          175
                165
```

Pro Glu Asn Asn Val Leu Ser Pro Leu Pro Ser Gln Ala Met Asp Asp 180 185 190 Leu Met Leu Ser Pro Asp Asp Ile Glu Gln Trp Phe Thr Glu Asp Glu 200 205 195 Phe Glu Phe Val Ser Ala Ala Arg Arg Pro Leu Pro Pro Leu Pro Arg 215 220 Tyr 225 <210> 22 <211> 25 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> primer for amplification of DNA encoding SH3 <400> 22 25 aaagaattcc tggccggtgg agtga <210> 23 <211> 22 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> primer for amplification of DNA encoding SH3 <400> 23 22 tttggatccc ggagggcgcc ac <210> 24 <211> 22 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> primer for amplification of DNA encoding p53AD

<400> 24 aaacaattga ccatggagga ge	22
<210> 25 <211> 32 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> primer for amplification of DNA encoding p53AD	
<400> 25	
aaagaatteg tetteagtga accattgite aa	32
<210> 26 <211> 14 <212> PRT <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Pro5	
<400> 26	
Val Ser Leu Ala Arg Arg Pro Leu Pro Pro Leu Pro Arg Tyr  1 5 10	
<210> 27 <211> 29 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> primer for amplification of DNA encoding ERLBD	
<400> 27	
aaacaattgt ctgctggaga catgagagc	29

94	105
34	/35

<210> 28	
<211> 27	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> primer for amplification of DNA encoding ERLBD	
<400> 28	
aaagaatteg actgtggeag ggaaace	27
<210> 29	
<211> 31	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> primer for amplification of DNA encoding PDZ2	
<400> 29	•
aaagaattca gaaggaaacc agtgtcagaa a	31
<210> 30	
<211> 32	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> primer for amplification of DNA encoding PDZ2	
<400> 30	
aaaggateet caaggtteee ttgtaattte at	32
<210> 31	
<211> 30	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	

<220>	
<223> primer for amplification of DNA encoding PDZ1-PDZ2	
4400 01	
<400> 31	
aaagaattee tggteaacae agatagettg	30
<210> 32	
<211> 32	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
MIO III VIII O O QUO II O	
<220>	
<223> primer for amplification of DNA encoding PDZ1-PDZ2	
<400> 32	
aaaggateet caaggtteee ttgtaattte at	32
-010× 99	
<210> 33	
<211> 66	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> DNA encoding Kv1.4	
NADO DIN CHOOCING AVI.T	
<400> 33	
aaagaatteg ataaaaacaa etgttetaat geaaaggetg tggagaetga tgtgtgagga	60
tecaaa	66

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/03353

		L			
Int.	IFICATION OF SUBJECT MATTER C1 <sup>7</sup> C12Q 1/02, C12Q 1/42, C12Q 1 33/566	1/68, C07K 19/00, C12N 15	5/62, Cl2N 5/10,		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC					
B. FIELDS	SEARCHED				
Int.	Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  Int.Cl <sup>7</sup> Cl2Q 1/02, Cl2Q 1/42, Cl2Q 1/68, C07K 19/00, Cl2N 15/62, Cl2N 5/10, G01N 33/566				
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched					
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) CA(STN), MEDLINE(STN), WPI(DIALOG), BIOSIS(DIALOG), JICST FILE(JOIS)					
C. DOCUI	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where ap		Relevant to claim No.		
Х	WO, 99/10510, A2 (ARIAD GENE TH 04 March, 1999 (04.03.99) & AU, 9890361, A & US, 60157 & EP, 1017829, A1		1-17		
P,X	NATESAN, S. et al., "A general potency of chimeric transcripti Proc. Natl. Acad. Sci. USA (199pp.13898-13903	onal activators",	1-17		
Ą	LUO, Y. et al., "Mammalian complementry approach to the ye Biotechniques (1997) Vol.22, No	ast two-hybrid system",	1-17		
Y	FEARON, E.R. et al., "Karyoplasm strategy: a general strategy to interaction in mammalian cells" USA (1992) Vol.89, No.17, pp.79	detect protein-protein, Proc. Natl. Acad. Sci.	1-17		
Y	CHIEN C. T. et al., "The two-hybidentify and clone genes for pro- a protein of interest",	orid system: a method of teins that interact with	1-17		
Furthe	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.			
Special categories of cited documents:  "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance  "E" earlier document but published on or after the international filing date  "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)  "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means  "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed  Date of the actual completion of the international search  10 August, 2000 (10.08.00)		"Y" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family  Date of mailing of the international search report  22 August, 2000 (22.08.00)			
	nailing address of the ISA/ unese Patent Office	Authorized officer			
Faccimile N	^	Telephone No.			

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP00/03353

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.	
Calegoly	Proc. Natl. Acad. Sci. USA (1991) Vol.88, No.21, pp.9578-9582	Kejevam io ciaim No.	

### A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. C17 C12Q 1/02, C12Q 1/42, C12Q 1/68, C07K 19/00, C12N 15/62, C12N 5/10, G01N 33/566

#### B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. C1' C12Q 1/02, C12Q 1/42, C12Q 1/68, C07K 19/00, C12N 15/62, C12N 5/10, G01N 33/566

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

CA (STN), MEDLINE (STN), WPI (DIALOG), BIOSIS (DIALOG), JICST77 (N (JOIS)

C. 関連すると認められる文献			
引用文献の		関連する	
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号	
X	WO, 99/10510, A2 (ARIAD GENE THERAPEUTICS INC) 04.3月.1999 (04.03.99) & AU, 9890361, A & US, 6015709, A & EP, 1017829, A1	1-17	
Р, Х	NATESAN, S. et al. "A general strategy to enhance the potency of chimeric transcriptional activators", Proc. Natl. Acad. Sci. USA(1999. Nov.) Vol. 96, No. 24, p. 13898-13903	1-17	
***************************************			

#### × C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- \* 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 論の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 10.08.00 **22.08.00**国際調査機関の名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 4B 9281 高規 栄二 即 第便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 3448

C(続き).	関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号	
Y	LUO, Y. et al. "Mammalian two-hybrid system: a complementry approach to the yeast two-hybrid system", Biotechniques (1997) Vol. 22, No. 2, p. 350-352	1-17	
Y	FEARON, E. R. et al. "Karyoplasmic interaction selection strategy: a general strategy to detect protein-protein interaction in mammalian cells", Proc. Natl. Acad. Sci. USA (1992) Vol. 89, No. 17, p. 7958-7962	1-17	
Y	CHIEN, C. T. et al. "The two-hybrid system: a method of identify and clone genes for proteins that interact with a protein of interest",  Proc. Natl. Acad. Sci. USA(1991) Vol. 88, No. 21, p. 9578-9582	1-17	